

ボートロサンゼルス今日の日本人漁夫



得て、瓦斯燐短端及び網を用ひ、殊にに必要な生魚函

も亦日本人漁業者の手に依りて左右するに到れり。

を設け盛んに漁獲に勉めたるより、白人漁業者も遂に屈し、現時はオックスナードよりポートロスアンゼルス、サンタモニカ、サンビドロ及びサンデーゴに到る南太平洋沿岸の漁獲高は日本人七分、白人三分の割合となり、同時に羅府に於ける漁市場を

二、漁獲物の種販路及び価格 南加州に於て漁する魚類の種類は、日本人向きの鰯、鮪、鯉等の大魚より、白人向きの小魚に到るまで凡ての魚類を包括し居れり。尤も鮑及び海老は州法に依りて禁止され居る爲め漁する能はざるも、赤鮑は之れを許され居るより罐詰及び乾物となし賣捌き、又鮑の如きは鮮魚の儘市場へ出すも、時には罐詰及び鯉節に製造し保存することあり。漁獲の魚類は重に羅府市場及び附近同胞へ賣捌くもの多きを占むるも鮪の如き特種漁獲物は遠くシヤトル、スポーケン、バンクレーパーに送るあり。乾物及び罐詰となせしものは布哇へも輸出するに到れり。而して漁業地に於ける取引価格は、種類に依りて異なるも平均一斤二仙位にして、特種のものには十仙の高價を保つとあり。

三、罐詰業 サンビドロに於て白人の經營し居りし罐詰會社を同胞に依りて引き受け、昨年より年中を通じて罐詰業に従事し居るが、漁業の發達に連れ生魚のみにては到底賣り盡し能はざるより、之等罐詰事業は將來ますます有望にして發展の傾向あり。

四、日本人の漁船 南加州に於て漁業に用ふるボート所有者左の如し

千和	佐野初次	ギヤスリンボート	一
和歌山	豊田松三郎	同	一
	上野山寅吉	普通ボート	三

沖繩	金城盛助	同	四
和歌山	松本榮太郎	同	三
和歌山	中問伊村	同	二
和歌山	谷小豆崎	同	二
和歌山	茂田桑原組	同	一
和歌山	服部作次郎	同	一
和歌山	加藤安太郎	同	一
和歌山	橋本數一	同	一
和歌山	池田兄弟組	同	二
和歌山	宮田永組	同	二
和歌山	櫻田平吉組	同	三
和歌山	中村軍次吉組	同	三
和歌山	濱下爲一	同	二
和歌山	外三兄弟	同	二
和歌山	遠山兄弟	同	四
和歌山	谷大瀬組	同	三

之を要するに加州日本人の漁業は、未だ幼稚なりと云ふの外なれども、モンテレー灣及南加州に於ける日本人の漁業は、前途頗る有望なりと云はざるべからざる也。

八 加州日本人營業別

本社の調査に據れば、明治四十二年十一月一日現在したるカリフォルニア州日本人の營業は之を戸數より見る時は三千一百四十四戸にして、其持主又は營業主任者の數は、男三千八百〇九人、女五十八人、使用人男四千七百四十五人、女五百一十一人なり。今營業種別を示せば則ち左の如し

- 備考 一、職種營業の場合には中に就き其重なる一を掲げ重複を避けたり
- 一、此表には家族を加へず、但し家族と雖も現に業務に従事するものは使用火の内に加へたり
- 一、營業に關する詳細は第二附録(住所録)を参照せらるべし、但し此表は四十二年十一月一日の調査に基き、住所姓名録は其後の調査に係はるが故に多少の差異あるを知るべし
- 一、農業に従事するもの、詳細は農業欄に明かなるが故に茲に省く
- 一、外國人を使用するものあれば茲に加へず
- 一、營業軒數より持主又は主任數多きとあるは共同營業者を加へたればなり
- 一、別に重なる都市在留日本人營業別を掲げたり、茲に掲げたる各地以外少數の營業者到る處にあれば煩を避けて悉く列舉せず
- 一、地方營業別亦同一の條件を以て調査したり、一々備考を附せず

營業種別	個數	持主又は主任者數	使用人數
銀 會 社 行	1	1	1
新 聞 社	3	3	3
雜 誌	3	3	3
病 院 及 醫 院	3	3	3
產 科 醫 院	5	5	5
美 術 雜 貨 店	4	4	4
貿 易 商 店	2	2	2
食 料 商 店	2	2	2
精 米 所	2	2	2
竹 細 工 商 店	2	2	2
賣 藥 商 店	6	6	6
寫 真 業	8	8	8
小 間 物 商 店	3	3	3
時 計 商 店	1	1	1
印 刷 業	4	4	4
看 板 屋	1	1	1
西 洋 料 理 店	1	1	1
日 本 料 理 店	2	2	2
飲 食 店	2	2	2
酒 販 店	7	7	7
旅 館	3	3	3
下 宿 屋	8	8	8
魚 屋	7	7	7

用人は男千八百三十二人、女百二十六人なり。營業種別を示せば左の如し

營業種別	個數	持主又は主任者數	使用人數
銀 會 社 行	1	1	1
新 聞 社	3	3	3
雜 誌	3	3	3
病 院 及 醫 院	3	3	3
產 科 醫 院	5	5	5
美 術 雜 貨 店	4	4	4
貿 易 商 店	2	2	2
食 料 商 店	2	2	2
精 米 所	2	2	2
竹 細 工 商 店	2	2	2
賣 藥 商 店	6	6	6
寫 真 業	8	8	8
小 間 物 商 店	3	3	3
時 計 商 店	1	1	1
印 刷 業	4	4	4
看 板 屋	1	1	1
西 洋 料 理 店	1	1	1
日 本 料 理 店	2	2	2
飲 食 店	2	2	2
酒 販 店	7	7	7
旅 館	3	3	3
下 宿 屋	8	8	8
魚 屋	7	7	7

(一)オーストラランド市日本人營業別 四十二年十一月の調査に依れば、アラメダ郡オーストラランド市在留日本人營業別左の如し

營業種別	個數	持主又は主任者數	使用人數
銀 會 社 行	1	1	1
新 聞 社	3	3	3
雜 誌	3	3	3
病 院 及 醫 院	3	3	3
產 科 醫 院	5	5	5
美 術 雜 貨 店	4	4	4
貿 易 商 店	2	2	2
食 料 商 店	2	2	2
精 米 所	2	2	2
醬 油 釀 造 所	1	1	1
骨 董 商 店	1	1	1
賣 藥 商 店	6	6	6
竹 細 工 商 店	8	8	8
寫 真 業	3	3	3
小 間 物 商 店	1	1	1
時 計 商 店	1	1	1
印 刷 業	4	4	4
看 板 屋	1	1	1
西 洋 料 理 店	1	1	1
日 本 料 理 店	2	2	2
飲 食 店	2	2	2
酒 販 店	7	7	7
旅 館	3	3	3
下 宿 屋	8	8	8
魚 屋	7	7	7

(一)桑港日本人營業別 桑港は太平洋沿岸に於ける日本人の根據地なり、従つて日本人の營業も亦甚だ盛にして四十二年十一月一日の調査に依れば、營業戶數六百九十六、其持主又は主任者は男七百七十四人、女十三人、使

營業種別	個數	持主又は主任者數	使用人數
銀 會 社 行	1	1	1
新 聞 社	3	3	3
雜 誌	3	3	3
病 院 及 醫 院	3	3	3
產 科 醫 院	5	5	5
美 術 雜 貨 店	4	4	4
貿 易 商 店	2	2	2
食 料 商 店	2	2	2
精 米 所	2	2	2
醬 油 釀 造 所	1	1	1
骨 董 商 店	1	1	1
賣 藥 商 店	6	6	6
竹 細 工 商 店	8	8	8
寫 真 業	3	3	3
小 間 物 商 店	1	1	1
時 計 商 店	1	1	1
印 刷 業	4	4	4
看 板 屋	1	1	1
西 洋 料 理 店	1	1	1
日 本 料 理 店	2	2	2
飲 食 店	2	2	2
酒 販 店	7	7	7
旅 館	3	3	3
下 宿 屋	8	8	8
魚 屋	7	7	7

(四) アラメダ市在住日本人営業別 明治四十二年十一月一日調査アラメダ郡ア市在留日本人営業別左の如し

営業種別	個數	持主又は主在者數		使用人數	
		男	女	男	女
病院及醫院	二				
齒科醫出診所	一				
旅館兼料理店	一				
食料品商店	三				
旅館	四				
飲食店	一				
下宿	一				
果物野菜店	一				
湯屋	一				
理髮店	二				
玉突	一				
洋服店	一				
洋洗濯所	一				
洗濯屋	一				
切花販賣店	一				
桂枝店	一				
家庭掃除業	一				
製靴及修繕業	一				
庭園業	一				
小計	八	三	五	二	一
合計	八	三	五	二	一

(五) アラメダ郡部日本人営業別 明治四十二年十一月一日調査オークランド、アラメダ、パークレー三市を除き

営業種別	個數	持主又は主在者數		使用人數	
		男	女	男	女
金融	一				
新聞支社	一				
食料品商店	四				
自轉車店	一				
飲食店	三				
西洋料理店	七				
旅館	三				
玉突	一				
理髮店	一				
湯屋	一				
理髮店	一				
玉突	一				
洋服店	一				
洋洗濯所	一				
洗濯屋	一				
切花販賣店	一				
桂枝店	一				
家庭掃除業	一				
製靴及修繕業	一				
庭園業	一				
小計	一八	一	九	三	二
合計	一八	一	九	三	二

(三) パークレー日本人営業別 明治四十二年十一月一日の調査アラメダ郡パークレー市(州立大學所在地)在留日本人営業別左の如し

営業種別	個數	持主又は主在者數		使用人數	
		男	女	男	女
病院及醫院	一				
齒科醫出診所	一				
旅館兼料理店	一				
食料品商店	一				
旅館	一				
飲食店	一				
下宿	一				
果物野菜店	一				
湯屋	一				
理髮店	一				
玉突	一				
洋服店	一				
洋洗濯所	一				
洗濯屋	一				
切花販賣店	一				
桂枝店	一				
家庭掃除業	一				
製靴及修繕業	一				
庭園業	一				
小計	二五	二	六	五	三
合計	二五	二	六	五	三

(六) バカビル及附近営業別 四十二年十一月一日調査ラノ郡バカビル及同附近日本人営業別左の如し

営業種別	個數	持主又は主在者數		使用人數	
		男	女	男	女
病院及醫院	一				
齒科醫出診所	一				
旅館兼料理店	一				
食料品商店	三				
旅館	四				
飲食店	一				
下宿	一				
果物野菜店	一				
湯屋	一				
理髮店	二				
玉突	一				
洋服店	一				
洋洗濯所	一				
洗濯屋	一				
切花販賣店	一				
桂枝店	一				
家庭掃除業	一				
製靴及修繕業	一				
庭園業	一				
小計	一八	一	九	三	二
合計	一八	一	九	三	二

營業種類	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
旅商料球理	二				
旅館店	三				
料球理	三				
突理	二				
合計	一〇				
旅商料球理	三				
旅館店	三				
料球理	三				
突理	一				
合計	一〇				

(十) コートランド日本人營業別 四十二年十一月一日調査 サクラメント郡コートランド日本人營業別左の如し

營業種類	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
旅商料球理	四				
旅館店	一				
料球理	二				
突理	一				
合計	八				
旅商料球理	七				
旅館店	一				
料球理	二				
突理	一				
合計	一〇				

(十一) ウォナツグロブ日本人營業別 四十二年十一月一日調査 サクラメント郡ウォナツグロブ日本人營業別左の如し

營業種類	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
洗滌	二				
送濯	一				
魚屋	三				
合計	六				
洗滌	二				
送濯	一				
魚屋	三				
合計	六				

(七) サクラメント市日本人營業別 四十二年十一月一日調査 サクラメント郡サクラメント市在留日本人營業別左の如し

營業種類	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
旅商料球理	二				
旅館店	三				
料球理	二				
突理	一				
合計	八				
旅商料球理	七				
旅館店	一				
料球理	二				
突理	一				
合計	一〇				

(八) メリシビル日本人營業別 四十二年十一月一日調査 ユバ郡メリシビル市在留日本人營業別左の如し

(十六) フレスノ市日本人営業別 四十二年十一月一日調
 査フレスノ郡フレスノ市在留日本人営業別左の如し

營業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
會社	一	一			
新聞支社	二	二			
病院及醫院	二				
美術雜貨店	二				
食料品商店	六	一		一	
美樂商店	一				
賣米所	一				
賣藥商店	一				
寄箱販賣店	一				
小問物店	一				
時計業	一				
印刷業	一				
四洋料理店	一				
日本料理店	一				
小計	一五	一七	八	二	一

(十七) セルマ町在留日本人営業別 四十二年十一月一日調
 査フレスノ郡セルマ町在留日本人営業別左の如し

營業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
會社	一	一			
新聞支社	二	二			
病院及醫院	二				
美術雜貨店	二				
食料品商店	六	一		一	
美樂商店	一				
賣米所	一				
賣藥商店	一				
寄箱販賣店	一				
小問物店	一				
時計業	一				
印刷業	一				
四洋料理店	一				
日本料理店	一				
小計	一七	一八	三	一	三

(十八) フラワー町在留日本人営業別 四十二年十一月一日調

(十三) スタクトン市日本人営業別 四十二年十一月一日調
 査スタクトン市在留日本人営業別左の如し

營業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
會社	一	一			
新聞支社	二	二			
病院及醫院	二				
美術雜貨店	二				
食料品商店	三	一		一	
美樂商店	一				
賣米所	一				
賣藥商店	一				
寄箱販賣店	一				
小問物店	一				
時計業	一				
西洋料理店	一				
日本料理店	一				
飲食物店	一				
酒販賣店	一				
旅館	一				
魚物屋	一				
果物蔬菜店	一				
豆菓子店	一				
湯屋	一				
理髮店	一				
玉湯屋	一				
洋服洗濯所	一				
洋洗濯業	一				
運送業	一				
製靴及修繕業	一				
雜業	一				
小計	六四	六二	三	一三	二四

(十四) ロードアイ町日本人営業別 四十二年十一月一日調
 査サンオーキン郡ロードアイ町在留日本人営業別左の如し

營業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
會社	一	一			
新聞支社	二	二			
病院及醫院	二				
美術雜貨店	二				
食料品商店	三	一		一	
美樂商店	一				
賣米所	一				
賣藥商店	一				
寄箱販賣店	一				
小問物店	一				
時計業	一				
西洋料理店	一				
日本料理店	一				
飲食物店	一				
酒販賣店	一				
旅館	一				
魚物屋	一				
果物蔬菜店	一				
豆菓子店	一				
湯屋	一				
理髮店	一				
玉湯屋	一				
洋服洗濯所	一				
洋洗濯業	一				
運送業	一				
製靴及修繕業	一				
雜業	一				
小計	三八	三七	四	一〇	一六

(十五) サンオーキン郡日本人営業別 サンオーキン郡
 ホールト、モデスト、アンチオーク、オークレー、フラ
 レクス各地日本人営業別左の如し

(二十四) ツラレ町在留日本人營業別

營業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
旅館	二	二	二	二	二
小計	一八	一八	一八	六	六

在留日本人營業別左の如し

(二十五) ハンプフォード町在留日本人營業別

營業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
旅館	二	二	二	二	二
小計	二二	二四	二四	三	三

一日調査キングス郡班資土町在留日本人營業別左の如し

(二十六) アモナ日本人營業別

營業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
旅館	二	二	二	二	二
小計	二二	二四	二四	三	三

キングス郡アモナ在留日本人營業別左の如し

(十九) バリア日本人營業別

營業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
旅館	二	二	二	二	二
小計	二四	二七	二七	二	二

日調査フレズノ郡フワラー町在留日本人營業別左の如し

(二十) リードレー日本人營業別

營業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
旅館	二	二	二	二	二
小計	一三	一四	一四	二	二

フレズノ郡リードレー在留日本人營業別左の如し

(二十一) デルレー日本人營業別

營業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
旅館	二	二	二	二	二
小計	一三	一三	一三	三	三

フレズノ郡デルレー在留日本人營業別左の如し

(二十二) バイセリア町在留日本人營業別

營業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
旅館	二	二	二	二	二
小計	八	七	七	三	三

四十二年十一月一日調査ツラレ郡バイセリア町在留日本人營業別左の如し

(二十九) パサデナ市在留日本人営業別 四十二年十一月 調査左の如し

営業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
洋服店	二	一	一	三	五
洋洗濯所	一	一	一	三	二
花洗濯屋	一	一	一	二	一
花販賣店	三	三	三	一〇	九
切花販賣店	二	二	二	八	二
桂家屋掃除業	二	二	二	二	一
運送業	四	四	四	一	一
靴店及靴工	一	一	一	一	一
小兒預り所	六	五	一	八	一
雜業	六	二	四	二	四
小計	六四六	七三二	一四	七七四	一二五

(三十) ロサンゼルス郡部日本人営業別 四十二年十一月 調査左の如し

営業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
美術雜貨店	二	二	二	二	一
旅館	二	二	二	二	一
理髮店	二	二	二	二	一
玉洗濯屋	二	二	二	二	一
花洗濯屋	一	一	一	一	一
桂園業	一	一	一	一	一
土木請負業	一	一	一	一	一
小計	一八	一九	二	四二	三

(二十七) ベーカスフィールド町在留日本人営業別 四十二年十一月一日調査カーン郡ベーカスフィールド町在留日本人営業別左の如し

営業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
食料品商店	一	一	一	一	一
西洋料理店	一	一	一	一	一
日本料理店	一	一	一	一	一
旅館	二	二	二	二	一
理髮店	二	二	二	二	一
湯浴場	二	二	二	二	一
玉洗濯屋	四	四	四	四	三
洗濯突屋	三	三	三	三	二
雜業	一〇	一〇	一〇	一〇	九
小計	二〇	二〇	一九	二八	四

(三十一) オレンジ郡在留日本人営業別 四十二年十一月一日調査左の如し

営業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
新聞支社	三	三	三	三	二
雜院及醫院	四	四	四	四	三
齒科醫院	一	一	一	一	一
產婆	一	一	一	一	一
美術雜貨店	一	一	一	一	一
貿易雜貨店	三	三	三	三	二
食料品商店	一	一	一	一	一
賣米所	一	一	一	一	一
賣藥商店	一	一	一	一	一
竹細工商店	一	一	一	一	一
寫真業	一	一	一	一	一
書籍販賣店	一	一	一	一	一
小問物店	一	一	一	一	一
時計業	一	一	一	一	一
印刷業	一	一	一	一	一
看板屋	一	一	一	一	一
日本料理店	二	二	二	二	一
麵類製造所	一	一	一	一	一
飲賣店	二	二	二	二	一
旅館	一	一	一	一	一
下宿屋	一	一	一	一	一
魚物屋	一	一	一	一	一
菓物店	一	一	一	一	一
豆店	一	一	一	一	一
理髮店	一	一	一	一	一
湯浴場	一	一	一	一	一
玉洗濯屋	一	一	一	一	一
突屋	一	一	一	一	一
小計	四四	四二	二	一八	四

(三十五) サンタバ、ラ郡日本人營業別 四十二年十一月一日調査左の如し

營業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
會社	1	1	0	1	0
美術雜貨店	1	1	0	1	0
食料品商店	5	5	0	5	0
西洋料理店	3	3	0	3	0
日本料理店	9	9	0	9	0
旅館	3	3	0	3	0
豆店	2	2	0	2	0
理髮店	3	3	0	3	0
湯屋	2	2	0	2	0
桂屋	7	7	0	7	0
玉突	1	1	0	1	0
桂屋	2	2	0	2	0
運送業	2	2	0	2	0
雜業	2	2	0	2	0
小計	40	40	0	43	8

(三十二) オクスナード市在留日本人營業別 四十二年十一月一日調査左の如し

營業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
會社	1	1	0	1	0
美術雜貨店	1	1	0	1	0
食料品商店	9	9	0	9	0
西洋料理店	3	3	0	3	0
日本料理店	5	5	0	5	0
旅館	2	2	0	2	0
飲食物店	1	1	0	1	0
魚店	3	3	0	3	0
菜店	2	2	0	2	0
豆店	5	5	0	5	0
湯屋	5	5	0	5	0
理髮店	8	8	0	8	0
射的場	1	1	0	1	0
洗濯屋	1	1	0	1	0
運送業	1	1	0	1	0
靴店及靴工	6	6	0	6	0
小計	66	66	0	71	15

(三十七) ワツンビル在留日本人營業別 四十二年十一月一日調査左の如し

營業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
會社	3	3	0	3	0
美術雜貨店	3	3	0	3	0
食料品商店	1	1	0	1	0
西洋料理店	2	2	0	2	0
日本料理店	5	5	0	5	0
旅館	1	1	0	1	0
飲食物店	2	2	0	2	0
下宿	1	1	0	1	0
魚店	2	2	0	2	0
菜店	3	3	0	3	0
豆店	6	6	0	6	0
湯屋	3	3	0	3	0
理髮店	5	5	0	5	0
桂屋	2	2	0	2	0
養鶏業	1	1	0	1	0
家屋持除業	1	1	0	1	0
運送業	1	1	0	1	0
雜業	1	1	0	1	0
小計	38	38	0	41	7

(三十四) サンバーデナ市在留日本人營業別 四十二年十一月一日調査左の如し

營業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
會社	1	1	0	1	0
美術雜貨店	1	1	0	1	0
食料品商店	2	2	0	2	0
西洋料理店	2	2	0	2	0
日本料理店	2	2	0	2	0
旅館	1	1	0	1	0
飲食物店	1	1	0	1	0
下宿	1	1	0	1	0
魚店	2	2	0	2	0
菜店	3	3	0	3	0
豆店	5	5	0	5	0
湯屋	6	6	0	6	0
理髮店	5	5	0	5	0
桂屋	2	2	0	2	0
養鶏業	1	1	0	1	0
家屋持除業	1	1	0	1	0
運送業	1	1	0	1	0
雜業	1	1	0	1	0
小計	57	57	0	61	3

營業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
會社	一	一	一	一	一
新聞社	一	一	一	一	一
雜誌社	一	一	一	一	一
病院及醫院	一	一	一	一	一
齒科醫院	一	一	一	一	一
產科醫院	一	一	一	一	一
美術雜貨店	一	一	一	一	一
貿易雜貨店	一	一	一	一	一
食料品商店	一	一	一	一	一
賣藥商店	一	一	一	一	一
香箱販賣店	一	一	一	一	一
小間物商店	一	一	一	一	一
時計業	一	一	一	一	一
西洋料理店	一	一	一	一	一
日本料理店	一	一	一	一	一
飲食店	一	一	一	一	一
旅館	一	一	一	一	一
下宿屋	一	一	一	一	一
魚屋	一	一	一	一	一
菓物店	一	一	一	一	一
菓子店	一	一	一	一	一
豆店	一	一	一	一	一
理髮店	一	一	一	一	一
湯屋	一	一	一	一	一
玉屋	一	一	一	一	一
射的場	一	一	一	一	一
洋服店	一	一	一	一	一
洋服洗滌所	一	一	一	一	一
洗濯屋	一	一	一	一	一
小計	四	一	一	二	二

(四十四) ロースゲタス地方日本人營業別 四十二年十一月一日調査左の如し

營業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
旅館	二	二	二	二	二
射的場	一	一	一	一	一
玉屋	一	一	一	一	一
理髮店	一	一	一	一	一
小計	四	四	四	四	四

(四十三) ギルロイ日本人營業別 四十二年十一月一日調査左の如し

營業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
旅館	一	一	一	一	一
商館	一	一	一	一	一
玉屋	一	一	一	一	一
理髮店	一	一	一	一	一
豆店	一	一	一	一	一
小計	五	五	五	五	五

(四十二) アルピン日本人營業別 四十二年十一月一日調査左の如し

營業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
花園業	一	一	一	一	一
運送業	一	一	一	一	一
雜店及靴工	一	一	一	一	一
小計	九	一〇	一	三	一

(三十九) モントレー町日本人營業別 四十二年十一月一日調査モントレー町在留日本人營業別左の如し

營業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
食料品商店	一	一	一	一	一
時計業	一	一	一	一	一
日本料理店	一	一	一	一	一
酒販店	一	一	一	一	一
旅館	一	一	一	一	一
旅館	一	一	一	一	一
豆店	一	一	一	一	一
理髮店	一	一	一	一	一
湯屋	一	一	一	一	一
玉屋	一	一	一	一	一
洗濯屋	一	一	一	一	一
洗滌所	一	一	一	一	一
靴店及靴工	一	一	一	一	一
小計	二七	二〇	一	二	一

(三十八) サリナス市在留日本人營業別 四十二年十一月一日モントレー郡サリナス市在留日本人營業別左の如し

營業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
理髮店	五	五	五	五	五
湯屋	四	四	四	四	四
洋服店	二	二	二	二	二
洗濯屋	一	一	一	一	一
家屋掃除業	一	一	一	一	一
靴店及靴工	一	一	一	一	一
小計	五二	五三	一	九	三

(四十一) サンノゼ日本人營業別 四十二年十一月一日調査サンタクラ、郡サンノゼ市日本人營業別左の如し

營業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
旅館	二	二	二	二	二
商館	一	一	一	一	一
料店	一	一	一	一	一
理髮店	一	一	一	一	一
小計	五	四	一	三	一

(四十) サンニベト郡日本人營業別 四十二年十一月調査左の如し

營業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
美術雜貨店	一	一	一	一	一
食料品商店	一	一	一	一	一
日本料理店	一	一	一	一	一
旅館	一	一	一	一	一
魚屋	一	一	一	一	一
豆店	一	一	一	一	一
理髮店	一	一	一	一	一
湯屋	一	一	一	一	一
玉屋	一	一	一	一	一
洗濯屋	一	一	一	一	一
家屋掃除業	一	一	一	一	一
靴店及靴工	一	一	一	一	一
小計	二五	二五	一	一	一

(四十五) パルアルト地方在留日本人營業別 四十二年十一月一日調査左の如し

營業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
旅館	二				
商館	三				
理髮店	一				
合計	六	六			

(四十六) サンマテオ町在留日本人營業別 四十二年十一月一日調査左の如し

營業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
旅館	七				
商館	三				
理髮店	一				
合計	一一	一一			

(四十七) パレオ日本人營業別 十一月一日調査左の如し

營業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
洋服洗濯所	一				
洗濯屋	一				
花屋	二				
家庭掃除業	一				
靴店及靴業	一				
雜店及靴業	一				
合計	五	五			

(四十八) ノノマ郡日本人營業別 十一月一日調査左の如し

營業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
食料品商店	一				
竹細工商店	一				
西洋料理店	一				
飲食物店	二				
旅館	二				
理髮店	一				
玉置店	一				
洗滌店	一				
雜店及靴業	一				
合計	一四	一四			

五 加州日本人の教育及宗教

一 加州の教育概観

カリフォルニア州は、合衆國內に於ても最も教育制度の完
美したる一なりと稱せらる。五十年前に在りて加州の
開拓者は、其憲法に教育に關する大綱を明定し、之に依
りて學校法制定せられ、其後他州の長所を採用して、改
正に改正を加へ、以て今日あるに至れり。蓋し加州は新
進の一州にして、住民を迎ふる必要あるに際し、他より
移住し來るものは、教育機關の完全を永住の重要條件と
なすが故に、州の發達を圖る必要に促されて、教育機關
の發達を見るに至りたる也。

加州の學校法は、一部落(コミュニティ)毎に、必らず
英語を教授する學校の設立及び維持を必要とし、一部落
成る毎に一學校を設け、學區を組織し居れり。故に人口
稀薄なる果物産出地方には、單級教授法行はれ、人口
の稠密なるに従ひ、教育の設備整へり。而して國家及
州は市郡の教育に適當なる補助を加へつゝあり。一千九
百七年度の調査に依れば、五歳より十七歳に至る學齡兒
童の數は、四十四萬〇九百十七名にして、其人種別は左
の如し

加州學齡兒童人種別

種族	男	女	計
白人	二七、三四一	二二、六六四	四九、〇〇五
黑人	一、六四四	一、六七三	三、三一七
印人	一、七〇三	一、六六八	三、三七一
蒙古人	二、五一六	一、七〇八	四、二二四
計	二二、二〇四	二二、七二三	四四、九二七

而して其就學兒童數は、公立學校に通學するもの三十二
萬一千八百七十名、私立學校に通學するもの四萬三千〇
八十名にして、他の七萬五千九百六十七名を不就學兒童
なりとす。更らに加州に於ける幼稚園より、大學校に至
るまでの學校數、教授教員數及生徒數を示せば左の如し

種別	學校數	教授教員數	生徒數
幼稚園	三三	二、五〇三	二、六三三
小學校	六、〇〇三	一、七六五	一、四三三
高等學校	一、〇二二	三、三三三	二、五〇五
大學校	三	八、八二五	八、三三三

加州大學は桑港對岸のバークレーにあり、最近著しく勃

興し來れるものにして、目下教授、講師合せて二百六十六人、學生男子二千八十七人、女子一千三百三十一人に上り、ホイラー博士總長たり。而して同校には左の諸分科を有す

(一)文科 (二)社會學科 (三)自然科學科 (四)商科 (五)農科
(六)機械科 (七)鑛山科 (八)土木科 (九)化學科
以上パークレー所在の分なるが、其他技藝科、(ستن)グ法科、醫科、齒科、藥物科等は桑港にあり、ソツク天文科はマウンツ、ハミルトンにあり。

更に之等の分科は四十有餘の學部に分る、大學の各學部は四年の學年にて卒業せらる、更に上に大學院ありて専門の學究に充つ、同大學正科生として入學する資格あるものは、連絡ある高等學校を卒業したるもの、及校長の推薦狀を有するもの、若しくは同大學に於て、高等學校卒業以上の學力ありと認定したるもの、外は、規定の試験を経ざるべからざ。

□、私立スタンフォード大學校

スタンフォード大學は、スタンホルド氏夫妻の建設に係り、キャリホルニア州サンタクラ、郡パロアルトにあり。総長は有名なるジョルダン博士にして、目下教授數百四十名、學生男子千二百八十九名、女子四百八十七名合計一千七百七十六名あり。同大學は加州大學の如く分科大學制度を採らず、唯だ大學正科と研究科とに區別せ

らる學科の選擇は學生自らをして、入學の時に選擇せしむ。學科は希臘語及文學、羅匈語及文學、獨乙語學及文學、羅馬諸學及文學、英文學及修辭學、英語等、聖書歴史及文學、哲學及心理學、教育學史學、經濟學及社會科學、法學、書學、數學、應用數學、物理學、化學、根物學、組織植物學、生理學及組織學、衛生學、動物學、昆蟲學及生物學、地質學及鑛山學、土木工學、機械工學、電氣工學等の二十七部より成る。入學は加州大學と大同小異なるも、日本學生の爲めに帝國大學、高等商業、高等師範、高等學校、私立大學等の卒業者には、英語、英文の了解出來る証明あれば入學を許す。

(二)高等學校 加州に在る高等學校は、一千〇九十二校にして、一千九百七年度に於ける公立高等學校の歳入及歳出左の如し

- ▲歳 入
- 一、金六十一萬四千九百四十四弗三十仙 前年度繰越金
 - 一、金二十一萬〇五百七十弗二十仙 州の補助金
 - 一、金二百二十九萬四千三百四十九弗六仙 學校稅收入
 - 一、金四萬五千三百七十四弗九十九仙 寄附金其他雜收
 - 計 三百十六萬五千二百三十三弗五十五仙
- ▲歳 出
- 一、金百二十五萬一千九百四十九弗五十三仙 教員給料
 - 一、金三十一萬八千一百四十四弗六仙 用具
 - 一、金五十五萬六千五百九十三弗〇六仙 建築費

一、金四万二千二百四十四仙 書籍其他
計 二百一十一萬八千八百四十九弗十五仙
而して其教員數は、一千二百三十七人にして、男學生一萬二千三百七十四名、女二万五千七百一名、合計二万八千〇七十五名なりとす。

(三)小學校 加州の小學校は七千六百五十七にして、一千九百七年度に於ける公立小學校の歳入、歳出左の如し

- ▲歳 入
- 一、金二百三十二萬九千二百五十二弗九十五仙 前年度繰越金
 - 一、金三百八十八萬〇七百四十四弗八十二仙 州補助費
 - 一、金三百七十九萬九千九百六十四弗八十一仙 各郡補助金
 - 一、金五十五萬一千四百七十四弗八十七仙 學校稅收入
 - 一、金百四十二萬六千五百九十六弗〇六仙 公債
 - 一、金十七萬六千六百四十四弗七十八仙 雜收
 - 合計 一千一百四十九萬四千六百七十弗二十九仙
- ▲歳 出
- 一、金五百六十六萬六千四百五十五弗三十三仙 教員給料
 - 一、金百四十八萬〇九十七弗三十二仙 用具
 - 一、金百四十七萬四千七百六十六弗二十四仙 建築費
 - 一、金十萬六千四百九十九弗五十四仙 書籍其他
 - 合計 八百七十二萬七千〇〇八弗四十三仙

而して教員數八千〇八十二人にして、生徒は男兒十四萬七千六百七十四名、女兒十四萬七千二百六十四名、合計二十九萬四千九百三十九名なり。

加州々法は支那人に對し、他の公立小學校と同一の設備

部 樂 俱 生 學 本 日 學 大 立 々 州 加



をなすに於ては隔離教育するを認め居れるが故に、桑港市に於ては、支那人小學校を設け、他の公立小學校に通學するを禁止せり。而して日本人に對しても亦屢々支那人と同様隔離教育せむと企てたりと雖も、未だ實行を見るに至らざる、日本人兒童は米國人兒童と共に教育せらるゝ特權を有し居れり。

二 加州日本人の教育

加州に於ける日本人の兒童教育は、之を大別として二に分つべく、一は公立學校に通學して米國の兒童と同一の教育を受けるものにして、他は日本人の設立に係はる學校又は小學校に於て、英語又は邦語の教育を受けるものとす、今加州日本人の教育状態を記述するに當りては勢ひ之を區別せざるべからざる也。

上、公立學校通學の日本人學生々徒

幾度となく小學校に通學する日本兒童隔離教育問題起りたりと雖も、未だ實行せらるゝに至らず、日本兒童は加州に於て、上は大學校より下は小學校に至るまで、米國人又は歐州人兒童と共に公立學校に通學して、同一の教育を受けるの特權を有し居れり。而して其學績及品行は概して優良なりと認められ、實地に教育に従事するものゝ屢々賞讃を惜まざる處也。

(一) 大學通學の日本學生 加州々立大學校及私立スタン

フォード大學を卒業したる日本人の數は、殆んど百名に達すべく、已に日本に歸りて相當の名を成し、位置を有するもの尠しとせず。而して今現に州立大學に通學せる日本學生は、社會學科に十一名、工科に八名、商科に二名、齒科に二名、農科に一名、都合二十四名、スタンフォード大學亦た同様にして、別に南加州大學校其他に在學するもの亦數名あり。大學校の學費は人に依りて異れども、米國學生は一ヶ月三十五弗乃至百弗を要するを普通とす、然るに日本大學生に至りては、日本又は他より學費の支給を受けるもの極めて尠なく、其多くは學僕として自活の道を立つるか、又は夏期休暇を利用して相當の學費を貯へて勉學するか、何れか其一を擇べる眞の苦學生にして、其精神感するに餘りあり。而して州立、スタンフォード兩大學校通學日本學生は、共に學生俱樂部を設けて學生のホームとなし、苦學の餘暇に於ける只一の慰樂となせり。就中州立大學日本學生俱樂部は、篤志者の寄附金及學生の勤勞に依りて、俱樂部の家屋を購入所有し居れり。

(二) 高等學校通學の日本學生 四十二年十一月一日の調査に依れば、加州に於て公立高等學校(ハイスクール)に通學し居れる日本學生數は左の如し

地 方	年 級				計
	四年級	三年級	二年級	一年級	
桑 港	九	一三	一三	一四	四九

生と均しく學僕として自活の道を立て、傍ら通學するものなり。桑港に於ては高等學校通學生のホームとして、有志者に依り、桑港ハイスクール學生會なるもの設立せられ、學生の爲めに勉學の餘暇慰樂を興ふる機關となり居れり

(三) 小學校通學の日本人生徒 四十二年十一月一日の調査に依れば、日本兒童の加州公立小學校に通學せる數は左の如し

地 方 別	年 級						計
	八級	七級	六級	五級	四級	三級	
桑 港	一一	一五	一七	一八	一五	一八	一〇〇
オークランド	八	八	九	二	一	六	六二
オークランド	四	三	二	六	七	六	三〇
パークレ	四	三	二	三	三	二	一七
アラメダ	二	二	一	二	三	二	一〇
アラメダ郡	二	二	一	二	三	二	一〇
サンマテオ	二	二	一	二	三	二	一〇
パロアルト	三	三	二	二	三	二	一六
サンノゼ	三	三	二	二	三	二	一六
アルビソ	三	三	二	二	三	二	一六
サリナス	三	三	二	二	三	二	一六
ワットソビル	三	三	二	二	三	二	一六
パカピル	三	三	二	二	三	二	一六
サクラメント	三	三	二	二	三	二	一六
スタクトン	三	三	二	二	三	二	一六
計	二八	四〇	四三	六五	一七六		七

則ちカリフォルニア州に於て、高等學校に通學する日本學生は百七十六名なるが、此等學生の中に在りて、父兄より學費の支給を受けるものは甚だ尠なく、其多くは大學

フレズノ	一	二	二	一	二	二	一七
南加州	七	二	一	一	二	二	一〇
その他の各地	四	九	一	一	四	五	八一
計	五三	七〇	七九	八四	九三	六九	六〇二

則ちカリフォルニア州に於て、公立小學校に米國兒童と同
一の教育を受け居れる我兒童は六百二名なり。現在に於
ては日本より來りて小學校に通學するものは極めて稀れ
にして、其比例は精確に知るべからざるも、僅かに七割
乃至八割は米國に出生したる日本兒童なるべく、特に四
級以下の所謂プライマリーグレード則ち尋常課程の通學
兒童は、殆んど米國に出生したる我兒童と見做して不可
なかるべし。米國に出生したる兒童にして已に高等學校
に通學し、又は卒業したるものなきにあらずと雖も、概
して小學校初等科にあるもの多しとす。是れ加州日本人
の土着したるもの新しく、今日に於て漸く其兒童を小學
校初等科に通學せしむる程度に達したりと云ふを得べし
其他公私商業學校及び公立夜學校に通學する青年亦甚だ
尠からず。

下、日本小學校及英學校通學の日本兒童
公立學校に通學する學生々徒の外に、日本人の教育を受
くるものを二種に分つ必要あり。一は公立學校に通學し
たる日本兒童に、別に日本の教育を施すものにして、他

は年齢職業の關係にて公立學校に通學する能はざるもの
の爲めに、特に教會又は私塾に於て英語を教授するもの
なり。

(一)日本小學校 米國に於て成長する日本兒童を如何に
して教育すべきかは、父兄の最も苦慮する處也。蓋し米
國に在留するからには、米國的教育を施す必要あるは云
ふまでもなきとなるが、多數のものは必らずしも米國を
墳墓の地となさざり、相當の成功を齎らして日本に歸らむ
とする所存あり、此二股主義は勢ひ兒童教育の上にも影
響せざるを得ず。米國的教育を施すと共に、日本の教育
を施さむと欲するは父兄共通の思想なり、茲に於てか自
然に日本小學校の設立を見るに至れり。而して日本小學
校は公立學校の放課後、則ち毎日午後三時半乃至四時よ
り一時間又は二時間と土曜日の午后二時間乃至三時間教
育を施すものにして、其課程は多く日本小學校令に基き
主にも修身、國語を授くるものなり。今加州内各地小學
校、教員、生徒數を示せば左の如し

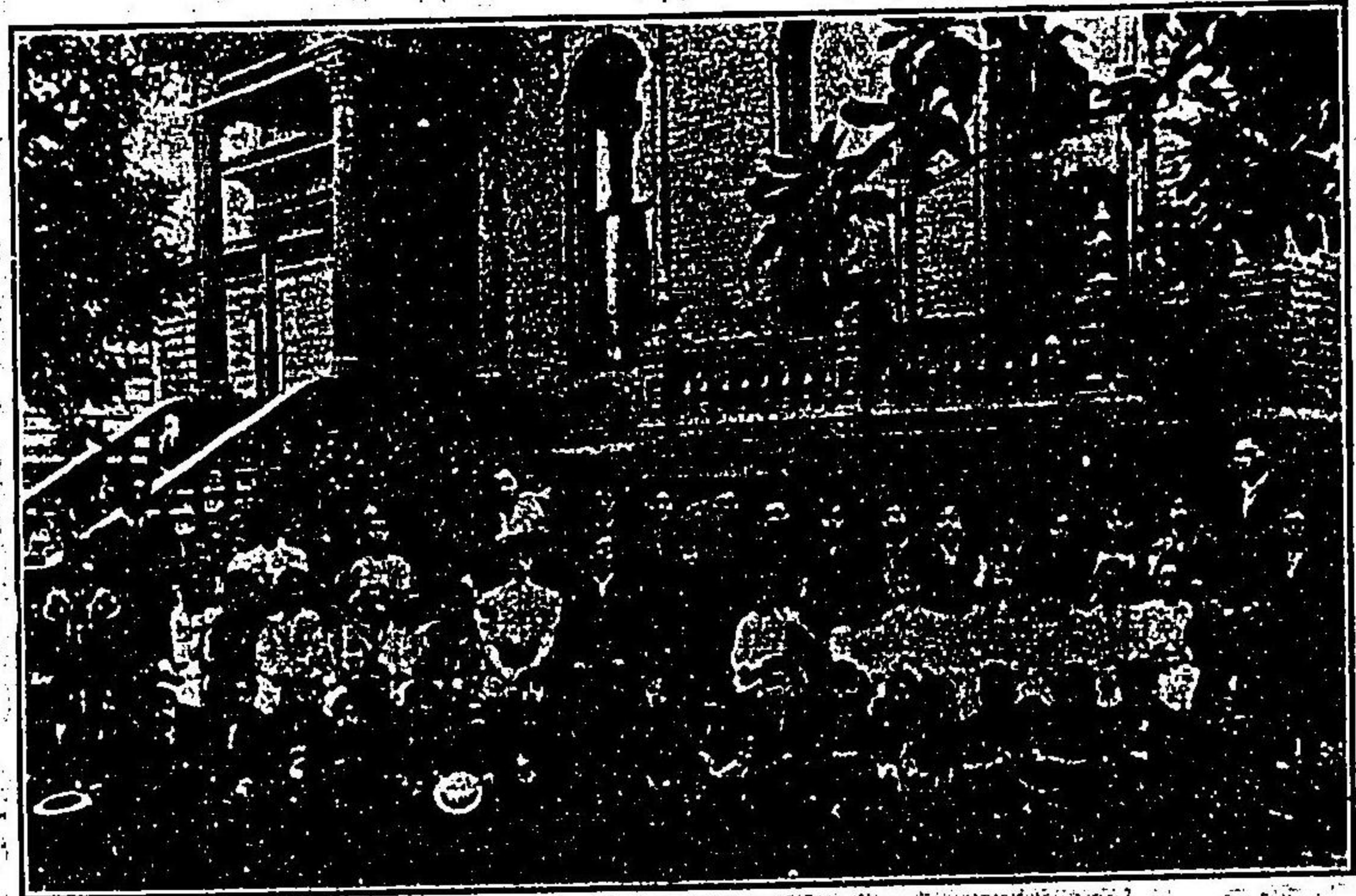
加州に於ける日本小學校表

地方別	校數	教師數		生徒數	
		男	女	男	女
桑港	二	三	四	七	九
フレズノ	二	一	二	一	四
ロサンゼルス	二	一	二	五	六
サクラメント	二	一	二	八	九
オクラホマ	二	一	二	八	四
サクラメント	二	一	二	八	四
合計	九	八	一〇	一四八	二二一

則ち加州に於ける日本小學校數は九、教員男八、女十、
生徒男百四十八、女百二十一なりと雖も、此等は多く佛
教會の附屬事業又は篤志者の私設に係はるものにして、
未だ一校の在留民の公立に係はるものなきは甚だ耻づべ
しとす。一方に於て過去十年妻帯者の數は著しく増加
し、従つて既に學齡に達せむとする兒童數は、驚くべき
勢ひを以て増しつゝあれば、此處一兩年を出でずして、
必らず父兄は一考せざるべからざるに至るべし。

(二)英學校及英學塾 米國に於ては何事をなすにも、英
語を解するを必要とす。然るに年老ひたるもの、又は職
業の都合に依り公立學校に通學する能はざるものあれば
此等の爲めに、速成的に英語を教授する英學校又は英學
塾到處に設けらる。今加州に於ける日本人英學校及英
學塾、教員、生徒數を示せば左の如し

櫻府日本人小學校



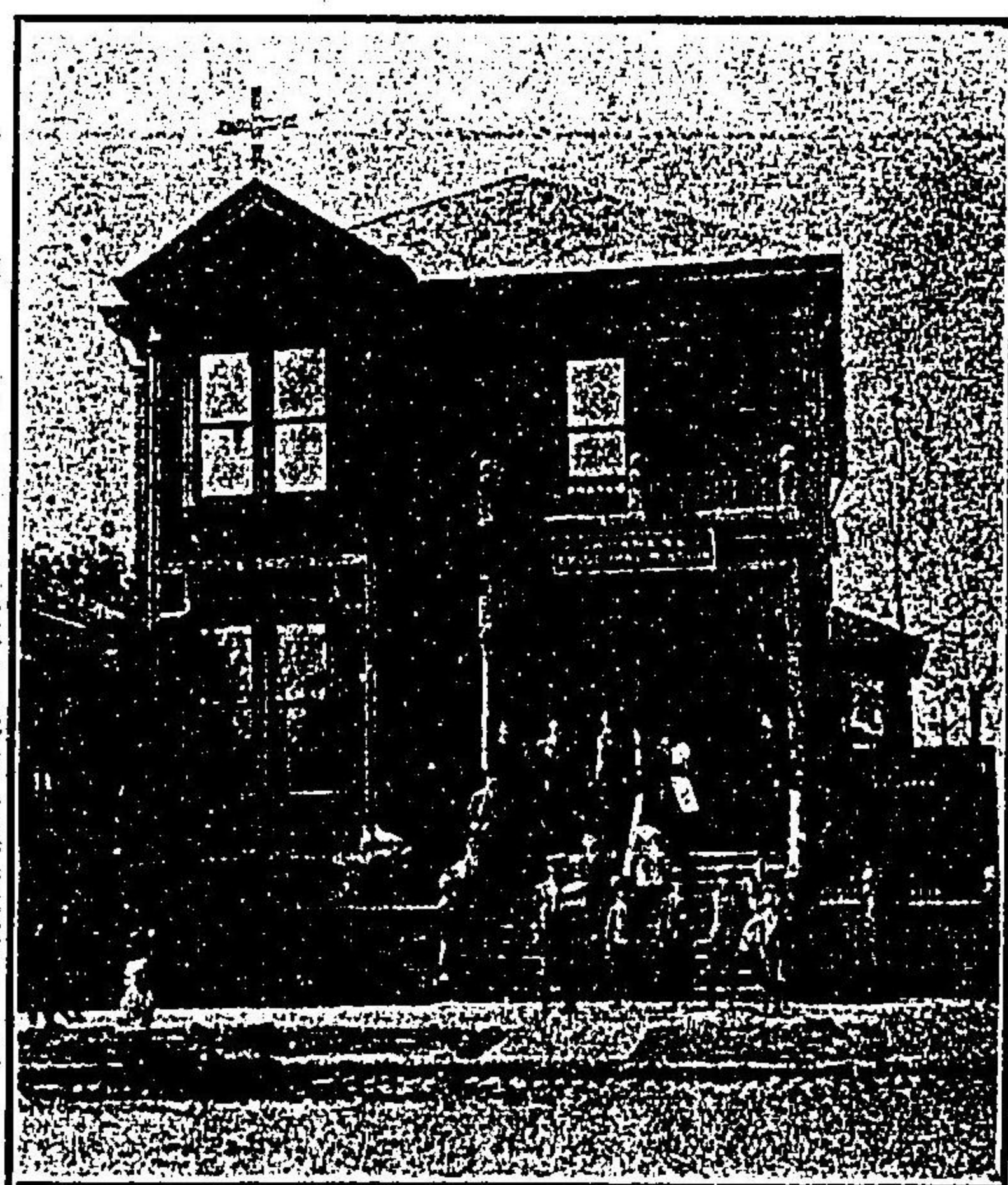
(佛教會附屬事業)

加州日本人の英學校及英學塾表

地方別	校數	教員數		生徒數	
		男	女	男	女
桑	八	二九	一一	五六	九
オークランド	三	—	—	—	—
サンノゼ	二	—	—	—	—
ワッソニビル	—	—	—	—	—
ロサンゼルス	七	—	—	—	—
郡サンセルス	—	—	—	—	—
郡バサイド	—	—	—	—	—
サンタバ、ラ	—	—	—	—	—
サンタゴ	—	—	—	—	—
フレンデ	—	—	—	—	—
フワラ	—	—	—	—	—
バイセリア	—	—	—	—	—
スタクソン	—	—	—	—	—
ロークレイ	—	—	—	—	—
パークレイ	—	—	—	—	—
アラメイダ	—	—	—	—	—
サクラメント	—	—	—	—	—
其他	—	—	—	—	—
合計	四二	三九	一〇一	六〇	—

則ち加州に於ける日本人英學校及英學塾は、校數四十二教師男六十一、女三十九、生徒男一千〇十一、女六十の多きに及ぶ。而して此等の總ては基督諸教會、佛教會の附屬事業又は個人の私設に係はるものなれば、教師の中には男女共に米國人篤志者の教鞭を執るもの甚だ尠から

櫻府日本人聖公會



定、而して其授業は午前、午后、夜間の三科に分たれ、各々二時間宛初等英學及英語を習せしむるもの也。生徒は職業を有するもの、子弟なきにあらざると雖も、桑港に於ては學僕として自活しつゝ通學するもの多し。

三 加州日本人の宗教

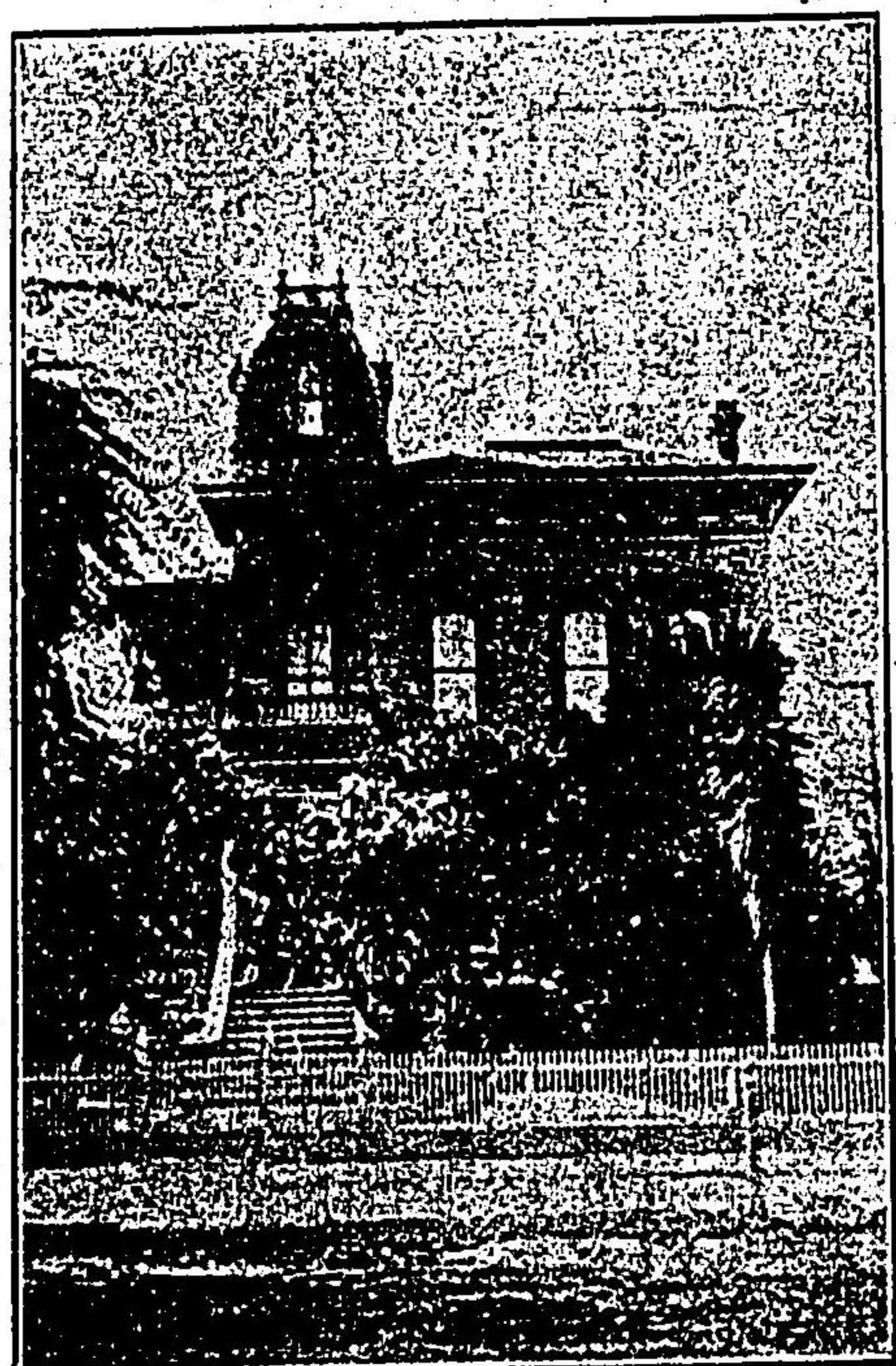
カリフォルニア州に於ける日本人の宗教は、基督教及び佛敎に限れり。加州日本人の宗教を記さむと欲すれば、勢ひ之を基督教及び佛敎に分たざるべからざる也。

上、加州日本人の基督教

太平洋沿岸に於ける日本人社會の發展に關し、今日に至るまで最も多大の貢獻をなしたるもの蓋し基督教主義の諸團體の右に出づるものなからん。此等團體の中には日本人社會の發生に先ちて發生し、之れが萌芽となり、先導となりしもの亦尠からず。抑も加州日本人基督教の起原は、明治十年ギブソン博士の厚意に依り、桑港華盛頓街支那教會の下層に、美山貫一、小谷野景造等が福音會を創立したるに始まり、其後基督教青年會亦成れり。此等の團體は一方に於て福音の宣傳と、英語の講習とを標榜し居たれども、實際に於ては一般日本人の社交俱樂部然たるものにして、彼等の爲めには只一のホームたり、娛樂場たり、寄宿所たり、賭所たり、信書取次所たり。而して之れが會員たらむと欲するものは、基督教徒たると否とを問はざりき。然るに明治二十三年の項に至り、移住するもの漸く多く、基督教主義を帯びざる團體發生し、基督教主義の諸團體も亦内容外觀共に著しき變化を生じたれば、會員中の基督教徒は別に純然たる教會を設くるに至りたり。其後日清戰爭後には、渡來するもの益々多かりしと、從來桑港附近に集合したるものが、漸次地方に散するに至りたればサクラメント、フレズノ、ロサンゼルス、サンノゼの各地に陸續として教會創立せられ、美以、長老兩派の外に

聖公會、浸禮、組合教會も亦相競ふて傳導を開始するに至れり。而して現在の各教會は矢張り教義傳道の外に、附屬事業として、學校及寄宿舎を設け、少年子弟の爲めに温かなるホームとして盡しつゝあり。今加州に於ける

櫻府日本人佛敎會



日本人基督教勢一斑を記すれば左の如し

加州日本人基督教々勢一斑

地方別	教會數	牧師又は主任者		信者	
		男	女	男	女
桑	七	六	一	四二八	一六二

Table with columns for various regions (e.g., オークランド, サンフランシスコ) and rows for counts (合計, 三三, 三三三, 三三三三, 三三三三三, 三三三三三三, 三三三三三三三). Includes text about Buddhist mission societies and church expansion in California.

Table with columns for '佛教會所在地' (Buddhist Society Location), '開教師又は主任者數' (Number of Missionaries/Instructors), '會員數' (Number of Members), and '婦人會員數' (Number of Women Members). Includes a note about the total number of Buddhists in California.

第四編 西北部の日本人

一 オレゴン州の日本人

一 オレゴン州の地勢

オレゴン州はカリフォルニア州に接し、北緯四十二年、西経一二三度、面積約一十八万五千四百平方哩、人口約三十万人、地勢多岐に富み、北はコロンビア川、東はアイダホ州、南はカリフォルニア州と接する。...

二 オ州日本人の沿革

オレゴン州に日本人の足跡を印したるは、明治十六七年頃なるべけれど、記録の徴すべきなし。明治十八年にはカリフォルニア州より流れ込みたる水夫上りのもの四五十名を数へたるが、其多くは米國人の家庭に料理人とし...

て住み込みたりと云へり。越へて明治二十年ダットウエ
ル汽船會社、神戸ポートランド間の航海を開始し、神戸
に於ける桂庵の手を経て二百の日本移民を輸入せり、是
れ日本人の直接オレゴン州に入りたる始めとす。其後間
もなく同會社は廢業して、オレゴン州へ直航の道絶へ、
カリホルニア州とワシントン州とより多少移住するもの
ありたるのみ。明治廿二年神戸移民會社員伴新三郎外務
省の囑托を受けてオレゴン州に來り、日本労働者の爲め
にオレゴン、シヨートライン鐵道會社工夫として、四十名
の日本人を入れ、田中忠七をして監督者たらしめたり。
其後同州に於ける日本人鐵道工夫は漸次其数を増したる
が、三年の後も伴新三郎は更に個人として渡來し、南太
平洋鐵道會社の工夫として、日給一弗を以て二百の日本
労働者供給の契約を結び、夫れより鐵道、木材會社、漁
業等に多數の日本労働者を使用するに至りたり。而して
オレゴン州に於ける日本人は、過去四五五年の間に全く面
目を一新し、農商其他の事業の發達見るべきものあり。
蓋しオレゴン州は、州としての發達も隣州たるカリホル
ニヤ、ワシントンに後れ居れるが如く、日本人の發達も
亦東洋との定期航路を欠きたるが爲に、甚だしくカリホ
ルニヤ、ワシントン兩州に遅れりと云はざるべからず。

三 オ州の日本人々口

オレゴン州の人口は、一千八百五十年に於て、僅かに一

營業種別	個數	持主又は主在者數		使用人及學生數	
		男	妻女	男	女
官廳	14	7	—	—	—
會社	1	—	—	—	—
新聞社	6	—	—	—	—
支社	2	—	—	—	—
醫院	26	—	—	—	—
醫科	6	—	—	—	—
齒科	3	—	—	—	—
美術雜貨店	2	—	—	—	—
食品店	9	—	—	—	—
米店	3	—	—	—	—
精米所	9	—	—	—	—
油所	3	—	—	—	—
醬油所	2	—	—	—	—
竹細工店	2	—	—	—	—
寫真業	1	—	—	—	—
時計業	1	—	—	—	—
印刷業	1	—	—	—	—
西洋料理店	1	—	—	—	—
日本料理店	5	—	—	—	—
飲食店	7	—	—	—	—
酒賣店	2	—	—	—	—
旅館	2	—	—	—	—

四 オ州日本人の職業別

明治四十二年十一月一日の調査に依れば、オレゴン州全
体に於ける日本人の戸數は二百五十三戸にして、其内譯
けは左の如し

オレゴン州日本人職業別表

小計	職業別			
	小計	男	妻女	使用人及學生
下宿屋	2	—	—	—
魚屋	1	—	—	—
果物店	1	—	—	—
菓子店	1	—	—	—
豆腐店	1	—	—	—
豆店	1	—	—	—
理髮店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
洋服店	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洗濯所	1	—	—	—
花屋	1	—	—	—
花店	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
豆店	1	—	—	—
理髮店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
洋服店	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洗濯所	1	—	—	—
花屋	1	—	—	—
花店	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
豆店	1	—	—	—
理髮店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
洋服店	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洗濯所	1	—	—	—
花屋	1	—	—	—
花店	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
豆店	1	—	—	—
理髮店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
洋服店	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洗濯所	1	—	—	—
花屋	1	—	—	—
花店	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
豆店	1	—	—	—
理髮店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
洋服店	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洗濯所	1	—	—	—
花屋	1	—	—	—
花店	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
豆店	1	—	—	—
理髮店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
洋服店	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洗濯所	1	—	—	—
花屋	1	—	—	—
花店	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
豆店	1	—	—	—
理髮店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
洋服店	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洗濯所	1	—	—	—
花屋	1	—	—	—
花店	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
豆店	1	—	—	—
理髮店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
洋服店	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洗濯所	1	—	—	—
花屋	1	—	—	—
花店	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
豆店	1	—	—	—
理髮店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
洋服店	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洗濯所	1	—	—	—
花屋	1	—	—	—
花店	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
豆店	1	—	—	—
理髮店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
洋服店	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洗濯所	1	—	—	—
花屋	1	—	—	—
花店	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
豆店	1	—	—	—
理髮店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
洋服店	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洗濯所	1	—	—	—
花屋	1	—	—	—
花店	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
豆店	1	—	—	—
理髮店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
洋服店	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洗濯所	1	—	—	—
花屋	1	—	—	—
花店	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
豆店	1	—	—	—
理髮店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
洋服店	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洗濯所	1	—	—	—
花屋	1	—	—	—
花店	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
豆店	1	—	—	—
理髮店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
洋服店	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洗濯所	1	—	—	—
花屋	1	—	—	—
花店	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
豆店	1	—	—	—
理髮店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
洋服店	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洗濯所	1	—	—	—
花屋	1	—	—	—
花店	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
豆店	1	—	—	—
理髮店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
洋服店	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洗濯所	1	—	—	—
花屋	1	—	—	—
花店	1	—	—	—
洗滌屋	1	—	—	—
洋洗濯所	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
豆店	1	—	—	—
理髮店	1	—	—	—
湯屋	1	—	—	—
洋突店	1	—	—	—
洋服店	1			

の産額を凌駕すべき形勢あり。今最近の統計に依り農産物一ヶ年の産額を擧ぐれば左の如し

一、穀類	小麦	一八、五〇〇、〇〇〇	大麦	一五、三五五、〇〇〇
	小麥	二、〇四七、〇〇〇	燕麥	八〇〇、〇〇〇
	大麥	九、七六五、〇〇〇	玉蜀黍	四、三九四、〇〇〇
	燕麥	四〇〇、〇〇〇	秣	八、八〇〇、〇〇〇
	秣	九、五〇〇、〇〇〇	二、酪農	
	乳牛	一九九、〇〇〇	乳牛	一五〇、〇〇〇、〇〇〇
	乳羊	一九九、〇〇〇	乳羊	一七、二〇〇、〇〇〇
	三、家禽		三、家禽	三、四九〇、〇〇〇
	四、羊毛		四、羊毛	三、六〇〇、〇〇〇
	五、獸皮		五、獸皮	五、三六〇、〇〇〇
	六、蜂蜜	一、七三七、九〇〇	七、ハップス	一、九二四、〇〇〇
	七、ハップス	一、三〇〇、〇〇〇	八、野菜	九、九〇〇、〇〇〇
	八、野菜	二、二〇〇、〇〇〇	馬鈴薯	五、〇〇四、〇〇〇
	馬鈴薯	五、〇〇四、〇〇〇	九、果物	
	九、果物	一、〇八二、二〇〇	アップル	一、四二三、八〇〇
	アップル	一、〇八二、二〇〇	アップルカント	八、〇〇〇、〇〇〇
	アップルカント	一、〇八二、二〇〇	苺類	一、五、六〇〇、〇〇〇
	苺類	一、五、六〇〇、〇〇〇	葡萄	三、九四五、〇〇〇
	葡萄	三、九四五、〇〇〇	ブルム	五、二〇〇、〇〇〇
	ブルム	五、二〇〇、〇〇〇	ブルー	二、五、四五四、〇〇〇
	ブルー	二、五、四五四、〇〇〇		二、二〇、九八、九二五

別に扁桃の産額近年著しく増加したれども統計を欠く
又別に鐵詰果物の産額八十九萬六千三百五十弗あり
則ち以上の統計に依る時は、オレゴン州の農産物は現在に於て到底カリフォルニア州の比にあらざり。然れども土地肥沃にして、氣候適良なれば、將來の發達期して俟つべし。従つて同州日本人の農業も亦現在にあらざりして將來にあるべし。

オレゴン州に日本人の移住したるは、廿年前に屬すれども、其多くは家内の勞働に従事するにあらざれば、鐵道工夫にして、農夫として使役せられたるものも尠ながらざりしかど、自ら經營に従事したるは極めて最近の事なり。則ち明治三十六年岡山縣人水田兼吉が、伴新三郎、下村真助等の援助を受けて、ヒルズデルに四十英町の土地を借り受け、苺、野菜、ポテトを栽培したるを始祖とす。其後二人を増したるに、明治三十九年に到り恰かもポートルランド博覽會に際したれば、青物を栽培したる日本人は望外の成功を見たるを以て、茲にポートルランド附近に於ける日本人野菜、苺の栽培は急激の發達を見るに至りたり。其他に於ても林檎、苺、ハップス等を栽培耕作する日本人甚だ尠からず。今地方別に依りて記すれば左の如し

桃 四四五、八〇〇
梨 二四七、六〇〇
子 二四八、二〇〇
二八六、〇〇〇

イ、ポートルランド市附近の日本人農業
ポートルランド附近に於ける日本人農家の作物は、野菜、苺を重なるものとし、小麦、ヘー等なりとす。

姓名	英町	姓名	英町
山田 農園 (所有)	二〇	渡邊 農園 (借地)	八〇
川本 彌吉 (借地)	八〇	古釜 林蔵 全	五〇
堀和 農園 全	四〇	脇本 農園 全	三〇
横田 農園 全	三〇	大塚 農園 全	二七
吉田野菜園 全	二五	重本 惣一 全	二五
河野 農園 全	二二	松川伊藤組 全	二〇
代田 金吾 全	二〇	安藤野菜園 全	二〇
西本野菜園 全	二〇	橋爪 農園 全	二〇
増原 勘二 全	一五	鈴木野菜園 全	一五
有働野菜園 全	一五	宮崎 勝馬 全	一五
小川野菜園 全	一三	田村 貞一 全	一一
川本 音次 全	一一	野田順太郎 全	一一
吉宮 助藏 全	一〇	沖田辰次郎 全	一〇
紫藤重太郎 全	一〇	外 數 名	一〇
計 六百六十五英町			
(内所有二十英町、所有と土地を所有するものを云ひ、借地とは現金借地を云ふ)			
△リバサイド地方 (トラウエテール、クレンオ其他)			
宮本 益治 (所有)	四七	尾崎 虎雄 (所有)	一〇
藤井 真人 (借地)	四二	片山 豊元 (借地)	四〇
久我 藤一 全	四〇	吉田大五郎 全	三五
青木安太郎 全	二五	星子野菜園 全	二五

落野 富吉 全	二〇	三浦 梅次 全	二〇
大川 農園 全	三三	松浦野菜園 全	八
計 三百四十五英町、内所有五十七英町			
△オスウェゴ地方			
野尻巳之十 (借地)	五〇	墨永徳太郎 (借地)	三五
計 八十五英町			
△ヒルズデル地方			
山田 真助 (借地)	二〇〇	大野 農園 (借地)	四〇
元岡 昭明 全	三〇	吉野々菜園 全	三六
外二名	三〇	末松菊次郎 全	二〇
牧野伊三次 全	二〇	中島松太郎 全	二〇
角田 梅吉 全	二〇	松島 近吉 全	一五
小林 金三 全	二〇	戸部松太郎 全	一〇
遠藤 頼太 全	一〇		
吉備養爲園 全	五		
計 四百三十六英町			
△ビーバートン地方			
伏見難波農園 (所有)	六〇		
△クレシヤム地方			
渡邊 貞助 (借地)	一八		
△オレゴンシチー地方			
金谷 雅一 (借地)	三五		

則ちポートルランド附近に於て日本人の野菜、苺等を經營する反別は一千六百四十四英町にして、内所有百三十七英町、残り一千五百七英町は現金借地なり。同地方の地代は概して高く、一英町五百弗乃至八百弗に價す。又現金借地料は、一英町十弗以上二十弗を普通とし、収穫額

は畧ぼ加州に似たり。

□、ボイド地方の日本人農業

日本人の農業が更に發達すべくして、却つて然らざるは容易に土地を購入する能ざるに基くを慨し、下村眞鋤等コロンビヤ殖産會社なるものを興し、ボイドの地を相して日本人の殖民地を創めたり。最初會社の購入したる土地は一千七百四十英町にして、内約七百英町は自營耕作者に分ち、残り一千英町あり。同地方は桃、梨、林檎、櫻實、アツブリカット、ポテト等の栽培耕作に適し、地代は一英町五十弗、四十五弗、四十弗の三階級あり、所謂イーシュータームを以て賣渡すと云ふ。

ハ、セーラム地方の日本人農業

セーラム地方はオレゴン州に於ても、ハツプス及ブルーンの名産地なり。同地方に於て日本人の農業勞働に従事するもの常に二百名を下らず、土地を所有し、又は現金借地して耕作に従事するものあり。左の如し

△インデペンデント 三善長太郎 (所有) ハツプス 一〇〇
△ポロクス 福田金三郎 (借地) ハツプス 一〇〇

ニ、フッドリヴァー地方の日本人農業

フッドリヴァー地方は林檎及莓産地として有名なるが、此地方に常住する日本人四百を下らず、是等は重にも農業に従事するものなり。其農業者左の如し

△オーデル 綿貫、矢櫃組 (借地) アップル、莓 三〇、イチゴ

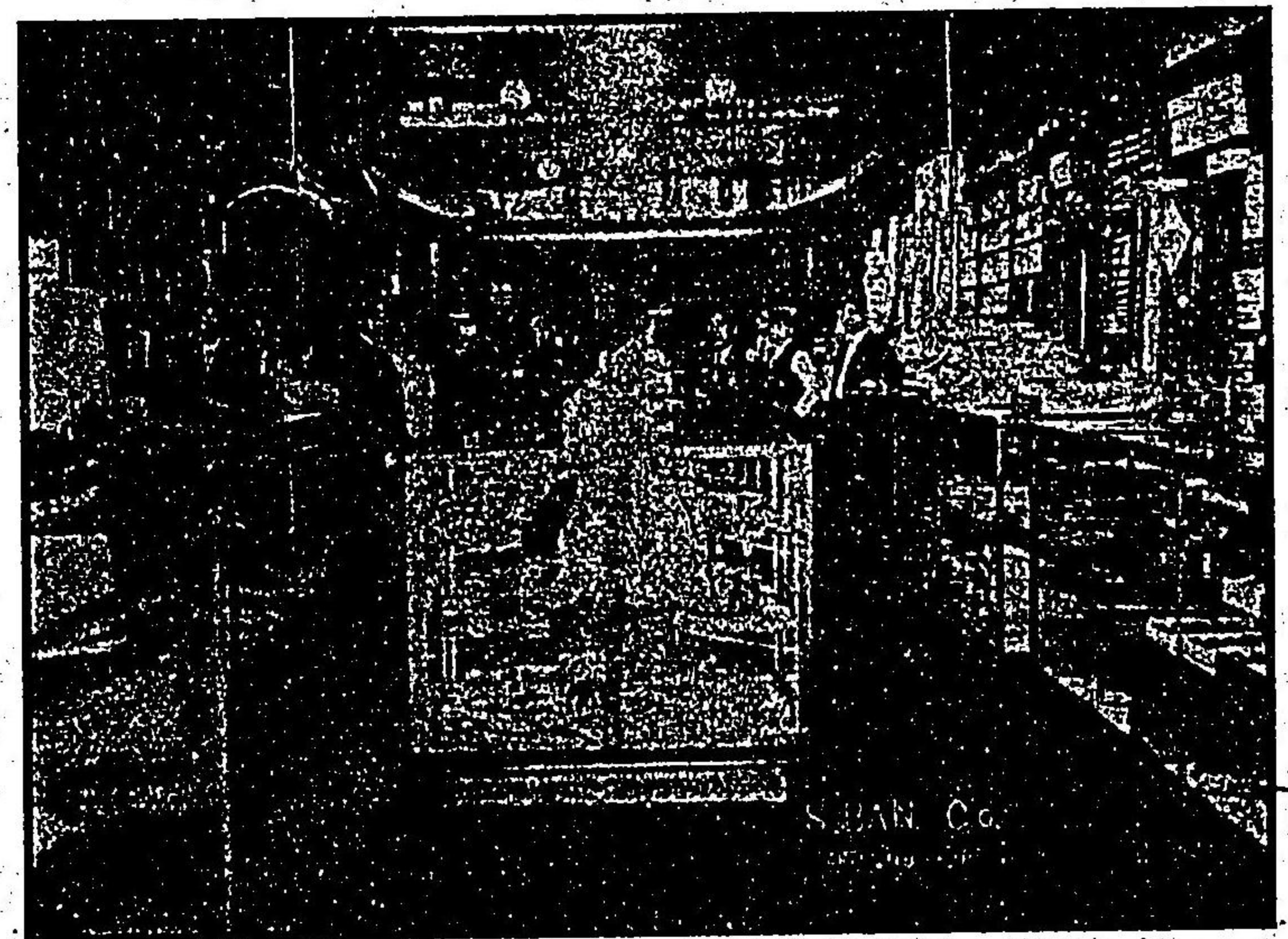
本人の手に俟ち、日本人にして現金借地せるもの三百英町、請負耕作せるもの二千英町あり。ペーカシーシチー、ユニオン、ペンテルトン等の各地にも、百名乃至二百名の日本人散布し居れり。之を要するにオレゴン州の日本人農業は、幼稚にして未だ到底加州日本人農業の比にあらざるも、斯の如く漸進しつゝあれば數年の後には見るべきものあるべし。

六、オ州日本人の商業及雜業

オレゴン州に於て日本人の市内營業は、案外早く始まり、則ち今より廿五年前明治十七年の頃、時枝重榮、高木新太郎の兩人ポートランド市に於て洋食店を開きたるを始祖とすべきが如し。其後三年を経て熊本秀太郎始めて桂庵業を開始したるが、當時ポートランド市に在りたるもの三四百に近く、多くは養生と水夫上りとして、家内の勞働に従事したるを以て也。夫れより以後伴新三郎が鐵道會社に日本人工夫を供給するに至り、旅館、食料品商店等起り、漸次年を経て日本人の數を増すと共に事業發展して今日に至れり。

オレゴン州に於ける現在の日本人の商業及雜營業は、前記職業に依りて明かなるが如く、未だ大に米國人を相手とする事業興るに至らず、専ら在留日本人を得意とするものなり。今其二三に就て少しく説明を加ふる必要ある

ボートランド市伴商店



爲野、平澤組 全 アップル、莓 一八

△マウンテンフッド 沖田、村中組 (借地) アップル、野菜 二五

△デ 森岡英彦 (借地) アップル 五一

△フッドリヴァー附近 弓部 清吉 (借地) アップル、野菜 一七

△ウラツバ 小崎仁四郎 (借地) 野菜、莓 二七

三好、片山外一名 全 野菜、莓 二〇

伊丹 朝治 全 アップル 一〇

森芳右衛門 全 莓、野菜 一〇

計 二百八英町

同地に於ては十五英町の開墾すれば、開墾者に五英町を與ふる方法行はれ、日本人にして此方法に依りて五英町乃至十英町を所有するもの數名あり、現に開墾に従事のもの亦十名位あり、同地方の地價は甚だ不廉にして、一英町八百弗の價格を有す。而して一英町に對する林檎植付費及苗代は三十五弗を要し、一ケ年の手入費十二弗を要すと云ふ。然れども同地産の林檎は風味好良にして價格も高く、植付後六年目には一英町より平均二百八十兩を收穫し、二弗五十仙位に賣れ行き、桃も亦相當の年限を経れば一英町より六百弗を産出せしむるは困難にあらずと云ふ。

其他ラグラン地方に於ける砂糖大根事業は、大部分日

を見る。

イ、オレゴン州に於ける日本人の食料品商

オレゴン州に於ける日本食料品商店は、九軒にして其雇人は總て四十三人なり。内八軒はポートランド市に在り一軒はフリードリグアーにあり、一ヶ年の賣揚金は約二十萬弗と稱す。就中伴商店は日米食料品、雜貨を販賣し、コロラド州デンヴァー、ワイオミング州セリダン等に支店を有し、太平洋沿岸に於ても有数のものたり。蜂谷商店、古屋商店支店等亦盛んに營業しつゝあり。

ロ、オレゴン州に於ける美術雜貨店

オレゴン州に於ける日本美術雜貨店は三軒にして、雇人十二人あり、旅客の目を滞むるもの甚だ多しと云ふべからざるも、相當の需用ありと稱せらる、悉くポートランド市に在り。

ハ、オレゴン州に於ける洋食店

オレゴン州は日本人に對する感情佳良なるを以て、洋食業は至極盛大なり、總數二十五軒、雇人百十人あり。内ポートランド市に在るもの十四軒、其他はフリードリグアー、セーラム、アストリア、ペール等の各地に散在せり

ニ、オレゴン州の日本人製材事業

ポートランドを西に去る十二哩、リントンと稱する所に製材場あり、資本金三萬弗を投じ、二十餘名の内日本人十三名、他は米人の勞働者を使役し、百馬力の機械を

運轉して盛んに屋根板を切り出しつゝあるが、一日の切出し高一貨車(二十萬枚)なりと云ふ。

ホ、其他の事業

ポートランド市に大和薪炭會社と稱するあり、資本金一萬弗にして内外人に薪炭を供給するを營業とし、前途頗る有望なりと云ふ。其他寫眞屋、料理店、飲食店、湯屋床屋、洗濯屋、桂庵、玉突場、果物店等相應に盛ん也。

七、オ州日本人の教育及宗教

オレゴン州には在留せるもの四千に充たざるが故に、教育、宗教事業は甚だ振はずと云ふを得べし。日本人にしてオレゴン州立大學校及びポートランド高等學校、小學校等に通學せるもの寥寥指を屈すべし。別にポートランド市に二個の英學校あり、成長したるもの爲めに英語を教授しつゝあり。其教師は男六、女三にして、生徒は三十六名に過ぎず、又佛教會内に日本小學校あり、通學しつゝある男生徒三名、女生徒五のみ。又宗教としてはポートランド市に一個の美以教會と佛教會とあり、共に敷地及會堂を購入して所有す。美以教會の信者は男八十名、女十名、佛教會の會員は男四百名、女四十名なりと云ふ。

二 華盛頓州の日本人

一 華盛頓州の地勢

ワシントン州は太平洋沿岸三州(カリフォルニア、オレゴン、ワシントン)中に於て、合衆國の一州となりしと最も遅く、且つ面積最も小也。則ち其一州となりしは、カリフォルニア州に遅るゝと三十九年、オレゴン州に遅るゝと三十年にして、實に一千八百八十九年(今より廿年前)なり。又其面積はカリフォルニア州の十五萬八千三百六十方哩、オレゴン州の九萬六千〇三十方哩に比して、僅かに六萬九千一百八十方哩に過ぎず。

華盛頓州は米國の西北端に位し、北は英領コロンビヤ州に接し、東はアイダホ州に隣り、南はコロンビヤ河を隔てオレゴン州に界し、西は太平洋に面す。其太平洋岸を去る百二十哩の東方に州を南北に縦貫せる大山脈ありカスケド連峰と稱す。太平洋岸に沿ふて海岸山脈あり、カスケド連峰と海岸山脈との間は稍々平坦なれども、カスケド連峰の東方は山嶽重疊せり。従つて森林に富み、鬱蒼たる森林に蔽はれたる面積實に二萬三千二百方哩にして、全面積の三割六分強に當れり。州の西北端に太平洋より深く陸地に入れる海灣あり、ビュゼット、サウンドと稱し、長さ南北に二百哩、海岸線一千六百哩深さ六

十呎より一千呎に達し、桑港灣と並びて米國太平洋沿岸の良港たるシャトル此灣内にあり。

二 華州日本人の沿革

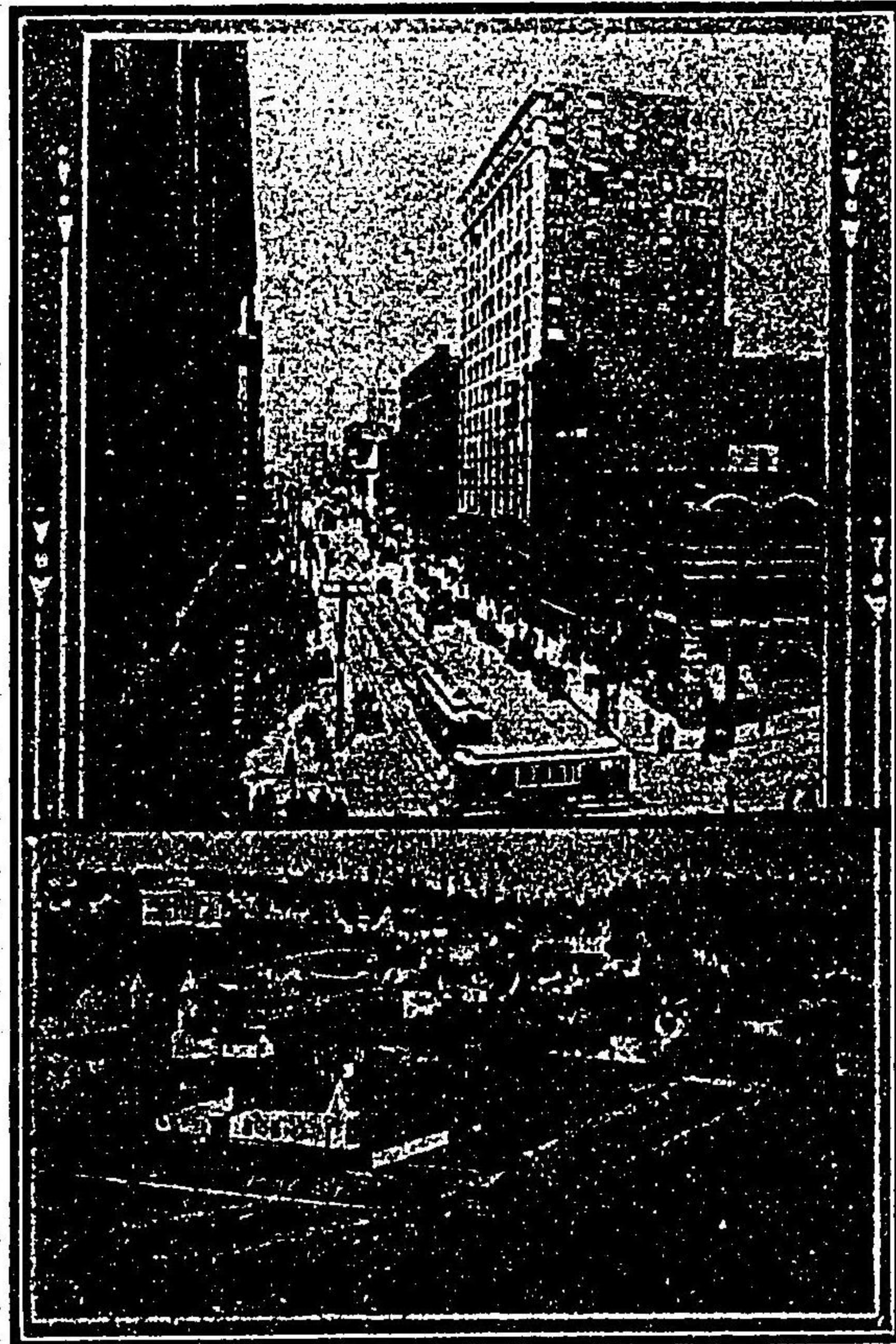
ワシントン州に日本人の始めて移住したるは、明治十六年頃なるべく、明治十九年荒井達彌が桑港よりシャトルに移りたる時、同地に在留したる日本人は水夫上りのもの八九名に過ぎざりしが、現今三十萬と稱せらるゝシャトルの人口も、當時は僅かに五六千人を有する一小村落に過ぎざりしと云ふ。其以前よりシャトル、タコマ兩市共に甚だ激烈に支那人に反對し、現に一千八百八十四年八月十六日、タコマ市民は大舉して支那人を襲ひ、一隻の汽船を仕立て、數百の支那人を強制的に之に乗らしめて太平洋に追ひ拂ひ、爲めに後年米國政府は八十五萬弗の損害を賠償したるが如き珍事ありたり。従つて日本人に對しても亦人氣宜しからず、只だ支那人の如く多からざりしを以て、支那人に對するが如く甚だしからざりしのみ。而して當時已に前知事マクロー、前判事パークス等は深く東洋貿易に注目し、將來シャトルの盛衰は一に東洋貿易の消長にありとなし、連夜街上に立ちて東洋人に對し迫害を加ふるの非を説きたり。翌明治二十年桑港方面より移住せるもの二百の上に出で、洋食店及び旅館業を開始するものあるに至れり。次で明治二十二年同地

漸次増加して今日あるに至れり。

三 華州日本人の人口

ワシントン州は、人口の増加最も著しき州の一なり。未だテリトリ時代の一千八百六十年の人口は一萬一千五百九十四人、一千八百七十年の人口は、二萬三千九百五十五人、一千八百八十年の人口は七萬五千一百十六人に過ぎざりしが、州となりし翌年則ち一千八百九十年には俄然増加して、三十四萬九千三百九十人となり、一千九百年の人口調査に依れば、五十一萬八千二百三人あり、現今に於ては九十萬人の上に出づべしと稱せらる。斯の如くワシントン州が一千八百八十年より九十

昔 今 の 市 ル ト ヤ シ



(上 一 千 九 百 零 九 年 の 第 二 街)
(下 一 千 八 百 七 十 八 年 の 第 二 街)

年に至る十年間に人口の激増を見るに至りたるは、一千八百八十四年大北鐵道の竣成して、富源の開發せらるゝに至りたる爲めにして、其後一千八百九十六年には、コロンダイク金鑛發見せられたること、同年日本郵船會社が航路を開始して東洋貿易を増加したるに依れり。華盛頓州に於ける日本人の數は明治十九年に於て十人内外、二十年には二百名、二十五年には約一千名、三十年には約七千、三十九年には約一萬に達し、今日に於ては二萬五千人の上に出すべしと云ふ。而して其内約七千はシャトル市内及同附近に、二千はタ

コマ市及同市附近に、約一千はシャトルとコマとの間一圓に、五百はコロンビヤ河沿岸一帯に、一千五百はエグレット、ペーリング、グナム地方に、一千はスポーケン其他カスケド山脈以東に在住し、其他は鐵道勞働に従事して散布せり。

四 華州日本人の農業

ワシントン州の重なる産業は、製材及農業也。同州の製材事業に従事するものは殆んど十萬人に近しと稱すれば、以て其盛んなるを知るべし。製材事業に次ては指を農業に属すべけれども、最も重なる農産物は、小麦にして、小麦は合衆國全体の生産額(一千九百八年度)六億六千四百六十萬二千ブツセル中、華盛頓州の生産額四千〇八十四萬五千ブツセルを占め、加州の産額一千八百五十二萬四千四百七十二ブツセルに比すれば、實に倍額以上也。然れども果物類の生産額は未だ極めて幼稚にして到底加州の比にあらず、則ち一千九百六年に於ける果樹の數を記すれば左の如し

華盛頓州果樹數	
果物の種類	樹數
アップル	三、七二、一〇五
梨 子	五〇、六三三
クインス	六、九八八
桃	七四六、九五六

櫻	
ブラム及ブルー	計
アップリカット	二四三、四九九
フルモンド	九四九、二九九
フオナツ	三〇、六八九
	一五、一八五
	二二、八六四
	六、二八九、二七八

斯の如く小麦の如き大農組織にして、耕作收穫に機械類を應用する農業盛んにして、手工を要し、且つ日本人に適當せる果物業の未だ幼稚なるは、華盛頓州に於ける日本人農業の發達を遅々たらしめたる所以なりとす。華盛頓州に於て日本人が農業に着手せるは、極めて最近の事に屬し、未だ盛大なりと云ふを得ざれども、シャトル市附近ベルビユー、サウスバーク、レントン、オブライン、ケント、オルリア等の各地はシャトル、タコマの大市場を控へ、苺、野菜の栽培稍々見るべきものあり。灌漑事業の進捗に連れ、果物業發達すべければ、前途望みありと云ふべし、然れども華盛頓州に於ける日本人農業の大缺點は外國人の土地所有禁止にあり。同州に於て外國人の土地所有を禁止したるは、英領コロンビヤと境を接するを以て、加奈太人の土地所有を禁止する目的に出でたるものなるが、當然日本人も制限を蒙れば、外人土地所有權の認めらるゝにあらざれば、日本人の農業の根底を有する發達は得て期すべからざるべし。斯く華盛頓州日本人の農業は着手日尙ほ淺く、且つ土地所有權禁止せられ居るを以て、其方法は極めて單純にして、獨

五 華州日本人の商業及雑業

一、ビニセツト、サウンドと日本との貿易

シヤトルは桑港と相並びて米國太平洋沿岸の外國貿易港なり、試みに一千九百八年度、シヤトル、タコマ等を含せるビニセツト、サウンド税關區と、桑港税關區との輸出額を示せば左の如し

輸出	桑港税關區	ビニセツトサウンド税關區
輸入	三、一九一、三〇六	四、〇三三、七六七
計	七、五九四、五〇三	六、六三三、五八一

則ちビニセツト税關區は輸出港にして、桑港税關區は輸入港たるを知るべし、更に一千九百八年度に於けるビニセツト税關區の重なる輸出入額を記すれば左の如し

輸出	桑港税關區	ビニセツトサウンド税關區
輸入	四、〇三三、七六七	三、二〇八、八一四
計	七、五九四、五〇三	六、六三三、五八一

内國別

日本	一、九七六、二八五
英國	七、〇九五、九二一
加奈陀	六、三四六、三四一
葡領アフリカ	三、六二九、三〇四
支那	三、二四四、六六五
香港	二、六七六、三八六
比律賓	一、三〇一、四五三
秘魯	一、三三九、三三六
露領亞細亞	九、九九、五三七
(以下略)	

依此看之ビニセツト、サウンドの貿易は、日本との貿易最も重きをなし、其輸出に於ては四分の一強を、輸入に於ては二分の一弱を占居れり。シヤトルが日本との貿易に重きを措くは所以ありと云ふべし。序にビニセツト、サウンド税關區と、桑港税關區との日本貿易を比較すれば左の如し

輸出	桑港税關區	ビニセツトサウンド税關區
輸入	六、四七〇、四〇六	一、九七六、二八五
計	一〇、九四一、三三三	二、九五二、六九一

則ち輸出入總額に於てビニセツト、サウンドは、未だ桑港に及ばずとも、桑港と日本との貿易が輸入偏重なるに係らず、ビニセツト、サウンド貿易が輸出平均を得て、日本への輸出に於て遙かに桑港を凌駕するを見れば、愈々以てシヤトルと日本との貿易關係大なるを證するものと謂ふべし。

二、華州日本人商業及雑業の沿革

ワシントン州に於ける日本人の營業は、明治十九年西井久八なるものがシヤトル市に洋食店を開業したるを嚆矢とす。當時同市は盛んに開發しつつありしかば、非常に繁昌したるを以て、其翌二十年には六七軒の日本人洋食店を見るに至りたり。而して同年荒井達彌タコマに來りカリホルニヤ、チャップ、ハウスと稱する洋食店を開けるに、同地は前にも記したる如く、當時非東洋人感情盛ん

其他二三の地に日本人の農業者や營むものありと雖も、別に取り立てて記する程のとなき、要するにワシントン州日本人の農業は、着手日尙ほ淺く未だ極めて幼稚なるものなり。

熊本	井岸 一二、野菜	山口	重本 三、薯
全山	千場 八、野菜	全山	小林 四、薯
全山	井岸 七、野菜	全山	岡野 六、薯
全山	岩崎 七、野菜	全山	石田 六、薯
全山	佐藤 七、野菜	全山	相模 六、薯
全山	上屋 七、野菜	全山	渡邊 六、薯
全山	恩地 七、野菜	全山	繁野 六、薯
全山	米村 七、野菜	全山	川本 六、薯
全山	中西 七、野菜	全山	西川 六、薯
全山	三原 七、野菜	全山	大上 六、薯
全山	河野 七、野菜	全山	濱本 六、薯
全山	木下 七、野菜	全山	因幡 六、薯
全山	末川 七、野菜	全山	石井 六、薯
全山	田中 七、野菜	全山	石田 六、薯
全山	塚本 七、野菜	全山	宮原 六、薯
全山	飯田 七、野菜	全山	石井 六、薯
全山	平野 七、野菜	全山	廣田 六、薯
全山	上野 七、野菜	全山	廣田 六、薯
全山	矢野 七、野菜	全山	山川 六、薯
全山	飯田 七、野菜	全山	廣田 六、薯
全山	川合 七、野菜	全山	廣田 六、薯
全山	淺原 七、野菜	全山	廣田 六、薯
全山	田村 七、野菜	全山	廣田 六、薯
全山	藤本 七、野菜	全山	廣田 六、薯
全山	品川 七、野菜	全山	廣田 六、薯
全山	品川 七、野菜	全山	廣田 六、薯

小計	雜運	洋服	玉突	湯髮	理髮	豆店	旅館	日本料理	西洋料理	竹細工	美術雜貨	營業種別	個數		持主又は主任者數		使用人數		
													男	女	男	女	男	女	
二四	二	一	一	二	三	一	三	二	四	一	二		二	四	一	二	三	二	三
二四	二	一	一	二	三	一	三	二	四	一	二		二	四	一	二	三	二	三
三九	一	二	四	二	二	六	一	三	一	九	二		三	九	一	二	六	一	二
三																			

ベールリングハム市日本人職業別表

四、華州日本人重要商業及雜業
 ワシントン州に於ける日本人の重要商業及雜營業の戶數別資本金及過ぐる一ケ年間の賣上金又は收得金雇人の給料支拂額を掲ぐれば左の如し

營業種別	軒數	資本金額	一ケ年收得金	雇人數	一ケ年給料	一ケ年雇人賃
食料品商	二	三三、〇〇〇	六三、七、五〇	一〇	三、三、〇〇	一、八、五〇

小計	雜運	靴店及靴業	土木請負業	桂洗濯	洋服洗濯	洋服店	射的場	玉突	湯髮	理髮	豆店	營業種別	個數		持主又は主任者數		使用人數		
													男	女	男	女	男	女	
三七六	一	三	〇	二	七	九	二	七	一	八	四		三	七	一	二	三	二	三
三七九	一	三	〇	二	七	〇	二	八	一	八	四		三	七	一	二	三	二	三
七																			
八六八	一	七	八	九	四	八	四	七	〇	一	九		三	七	一	二	三	二	三
一四五																			

スポーケン市日本人職業別表

タコマ市日本人職業別表

小計	雜運	土木請負業	桂洗濯	洋服洗濯	洋服店	玉突	湯髮	理髮	豆店	營業種別	個數		持主又は主任者數		使用人數	
											男	女	男	女	男	女
三九	六	一	二	二	二											
三七	六	一	二	二	二											
二																
五四	三															
八																

計	球突	寫真	時計	藥計	賣子	賣子	魚子	床屋	湯屋	洋服	洗濯	小間物	飲食	料理	洋食	旅館及下宿
三、四	六	六	六	五	七	四	四	四	三	三	三	二	二	二	二	二
一、〇一〇、〇一〇	一、〇一〇、〇一〇	一、〇一〇、〇一〇	一、〇一〇、〇一〇	一、〇一〇、〇一〇	一、〇一〇、〇一〇	一、〇一〇、〇一〇	一、〇一〇、〇一〇	一、〇一〇、〇一〇	一、〇一〇、〇一〇	一、〇一〇、〇一〇	一、〇一〇、〇一〇	一、〇一〇、〇一〇	一、〇一〇、〇一〇	一、〇一〇、〇一〇	一、〇一〇、〇一〇	一、〇一〇、〇一〇
八、六	七	七	六	三	七	四	九	九	五	五	五	四	三	三	三	三
一、三三〇、〇〇〇	一、三三〇、〇〇〇	一、三三〇、〇〇〇	一、三三〇、〇〇〇	一、三三〇、〇〇〇	一、三三〇、〇〇〇	一、三三〇、〇〇〇	一、三三〇、〇〇〇	一、三三〇、〇〇〇	一、三三〇、〇〇〇	一、三三〇、〇〇〇	一、三三〇、〇〇〇	一、三三〇、〇〇〇	一、三三〇、〇〇〇	一、三三〇、〇〇〇	一、三三〇、〇〇〇	一、三三〇、〇〇〇

則ち三百四十四軒の營業資本金は五十四万二千四百五十弗、其一ケ年の賣上又は收得金二百二十萬三千〇十弗、雇人八百七十六人の給料三十三万五千九百八十六弗、家賃十七萬二千六百弗なり。食料品商店中にありては古屋商店及東洋貿易會社商品部最も盛んに營業しつゝあり

五、華盛頓州日本人の銀行
 ワシントン州には日本人の設立したる銀行三あり、共にシヤトルにあり、東洋銀行は一千九百五年の設立に係はり、資本金五万弗、積立金三万二千弗なり。日本商業銀行及沙港正金銀行は共に一千九百七年の設立に係はり、

資本金二万五千弗宛なり。日本銀行は古屋銀行とも云ふ株金の大部は古屋政治郎所有するを以てなり。共に日本人の金融機關として銀行一切の業務を営みつゝあり。

六 華州日本人の教育及宗教

華盛頓州に於ては、上は大學校より下小學校に至るまで公立學校に通學する日本人多く、別に日本兒童の爲めに佛教會附屬日本小學校ありて日本の教育を施し、又成長したるものゝ爲めに、シャトル市に五個の英學校ありて英語を教授しつゝあり。

宗教は基督教及佛教にして、前者は久しき以前より教化に力め、後者は數年前始めて着手せり、現在の基督教會はシャトルに四あり、信者男百名、女八名、ペーリングハムに一あり、信者男十三名、女五名なりと云ふ。佛教會はシャトル、スポーケン、タコマにあり、數百の善善男女を教化しつゝあり。

附 英領コ州の日本人

一 英領コ州の位置地勢

英領コロンビヤ州は太平洋に面せる加奈陀西端の一州にして、東は絡機山脈を以てアルバタ州と界し、南は殆んど直線を以て合衆國のワシントン州とモンタナ州の一部

とに接し、西北方は米領アラスカの一部に連なり、北はユーコン及びマクケンジーに隣れり。州の東南端より北西端に至る長さ一千二百五十哩、又クインチャーロット島の西岸より東北端に至る幅員六百五十哩にして、其面積實に三十七萬一千九百九十一方哩あり。別に二千四百三十九方哩の水面を有し、加奈陀第一の大州なり。州内至る處に高山丘陵重疊せり、其最も大なるは遠く南方合衆國より起りて、州の東絡機山脈及び太平洋沿岸に沿ひて北方アラスカとの境をなせる沿岸山脈の二なりとす。此二大山脈の間にも亦大小幾多の山脈あり、殆んど到處森林を以て蔽はれ、平地極めて少しと雖も、南方中央部に於ける大谿地方は地勢平坦にして農業及牧畜に適す。中央部には多數の湖あり、其重なるものはチルコ、ハリソン、スチユアート、バ、イン等なり。河流の大なるものは南にフレザー河あり、中央にスキナー河あり、北にステケン河あり、舟運に適し、漁業盛んなり。又島嶼の重なるものは、南に晚香坡島あり、フカ及びジョリアの二海峡とクインチャーロットサウンドとを隔て本土と相對す。北にクインチャーロット島あり、アラスカに近き所に位す。コロンビヤ州の沿岸には良港多く、晚香坡はバラード内海にあり、ビクトリア、エスカイモールト及ナ、イモ等は晚香坡島にあり、氣候は太平洋の暖潮を受けて他の諸州に比すれば、温和にして健康に適す。

二 コ州日本人の沿革

英領コロンビヤ州に日本人の移住を始めたは、明治十年前後にあるが如し。現にビクトリア市に美術雜貨業を營める永野万藏の如きは、最も古參者の一人あるが、其初めて同港に上陸したるは明治十年三月にして、當時同市に在留したる日本人は二三名に過ぎず、本土則ちバンクバー方面に在留したるもの皆無なりと云へり。蓋し當時ビクトリアはコロンビヤ州最大の都會たりしのみならず太平洋岸屈指の商港なりしも、晚香坡は明治十四五年の頃まで、土人を除けば白人、支那人の居住するもの數十名に過ぎざる寒村なりしを以て、日本人移住者も亦先づビクトリアに足を駐めたる也。其後明治十七年數名の日本人ビクトリアに上陸したり、此等の多くは舟乘業者にして、重もに海獸獵船に乗り込み渡航したるものなるが、越へて十八年にはシャトル方面より移住せるもの亦數名ありたり。其後晚香坡の發達に連れ、米國より移住するもの漸く多く、他方に於て二十二年には二十四名二十四年には一百名、二十五年には七十三名と云ふが如く年々日本より渡航するものあると共に、四十年には前後六回に涉りて二千五百三十六名の日本人布哇より轉航して、俄然在留民の數を増し、且つ各種の事業盛んに興るに至れり。

三 英領コ州の日本人人口

一千八百九十一年の調査に依れば、英領コロンビヤ州の人口は、僅かに九萬八千一百七十三人に過ぎざりしが、一千九百一年には十七萬八千六百五十七人となり、現在に於ては約二十二萬人なるべしと云ふ。同州の廣袤は殆んど日本及米國カリフォルニア州に倍するに係らざり、僅かに二十二萬の人口を有するに過ぎず、以て其稀薄なるを見るべし。此等住民の大部分は重もに太平洋に面せる西南部及バンクバー島に居住し、而して其七割四分は加奈陀國內に産れたるものにして、其他は總て世界各國の移民より成れり。移民中にありて最も多數を占むるは歐洲人及支那人にして、合衆國移民亦尠からず。翻つてコロンビヤ州に在留する日本人の數如何と云ふに一千九百一年加奈陀政府の調査に依れば、同州内の在留日本人は總て四千五百十五名と注せられたり。其後日本より來りたるもの及び布哇轉航者亦多く、此等の大部分は更に合衆國に移轉したりと雖も、其儘コロンビヤ州に足を駐めたるもの亦尠なからざれば、現在に於ける精確なる調査を経たるにあらざるも、畧ぼ七千五百を下らず八千の上に出でざるべしと稱せらる。内約三千名は歸化權を有す。而して其内バンクバー市内に在住するもの約一千七百名、ビクトリア市内に在るもの百五十名、ス

テブストン方面に在住するもの約一千五百名、スキナー河方面に在るもの約八百名、リバーズ方面に在るもの三百三十名、ニュー、ウエスト、ミンスター方面に在るもの五百名にして、其他は鐵道工夫、鑛山工夫、漁夫又は農業者として各地に散在するものなりとす。

四 英領コ州の産業と日本人

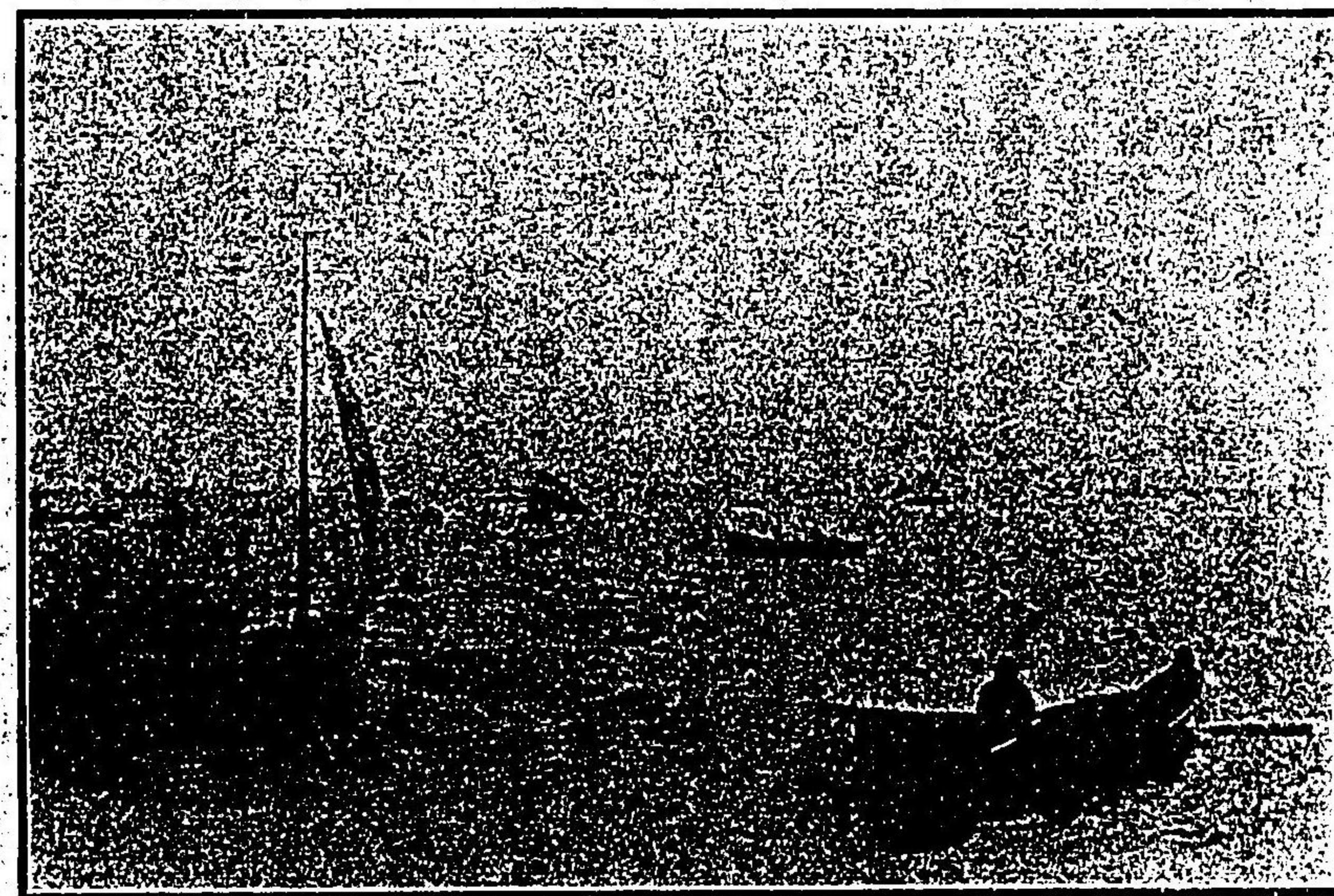
英領コロンビヤ州の産業は漁業、林業、鑛業及農業なり就中漁業及林業最も盛んにして、農業の如きは甚だ幼稚なるものなり。従つて日本人も亦漁業林業に従事するもの多く、鑛業及び農業之に次ぐ。

一、英領コ州の漁業と日本人

コロンビヤ州の漁産の重なるものは、鮭を第一とし、ハラバ、スタージョン、鯡、鱈、鱈之に次ぐ。鮭魚の盛んなるはフレザー河、リバーズ内海、スキナー河及ナース灣等なるが、一千九百七年の調査に依れば、是等各地に於ける鮭鑛詰所總数は七十七個にして、直接又は間接漁業に従事せるもの一萬五千五百三十五人の多きに達し、同年度の漁業産額は七百三十二萬二千七百二十一弗なり而して漁業に従事するものは、日本人、英人、那威人、伊太利人、西班牙人及土人にして、就中日本人最も多し今各地日本人の漁業状態を記すれば、左の如し

(イ)フレザー河の漁業と日本人 フレザー河は鮭漁業の

フレザー河の日本人漁船



最も盛んなる處にして、コロンビヤ州にて漁獲する鮭の三分の二は、同河に於て漁獲するもの也。加奈陀政府は漁獲時期の制限及漁船免狀に就きては嚴重なる監視を怠らざると雖も、同時に河底の木根其他障礙物の排去等漁業者の利便を圖るに於て遺憾なく、以て發達を奨励し居れり。日本人は明治二十一年以來漁業に従事し、勇敢機敏の特性を以て、且つ歸化の特典を利用して漁業免狀を受け、漸次白人及土人を驅逐して、今や最も優越なる位置を占め居れり、今過去四年間のフレザー河鮭漁船國籍を示せば左の如し

年 度	日本人	白人	土人	計
一九〇四年	七六五	六七八	五九四	二、〇三七
一九〇五年	八六四	九八三	三七九	二、三二六
一九〇六年	五五六	七〇二	四〇三	一、七五一
一九〇七年	五二五	一〇六	一四四	七七五

又以て大勢を知るに足るべし。漁者数は年に依りて異れども日本人は不漁の年と雖も一千五百人を下らず、時に依りては三千を超ゆるとあり。フレザー河の漁業根據地をステブストンとす、同地は晚香坡を西に距る十二哩の地にあり、人家三百三十戸の漁村なるが、内二百戸は白人にして、百戸は日本人の漁家なり。フレザー河の日本人漁業を記するに於て逸すべからざるは「ステブストン漁者団体」なりとす。同會は一方邦人漁業者の利益を保護すると共に、病院を設けて患者を收容治療しつゝあり、

日本人の利権が動もすれば侵されむとするも、克く之を排除して今日の地歩を占め得たるは、同會中心となりて一致の歩調を取りたればなり。而して病院は敷地建物共に団体之を所有し、四十人を容るゝ設備整へり、現在の會員數は一千二百餘名なり。

(ロ)リバーズ内海及附近の漁業と日本人 リバーズ内海は英領コ州西海岸の中央に位し、鮭漁業はフレザー河、スキナー河に次ぐ。今同地に於て鮭漁業に従事する日本人と他人種とを比較するに左の如し

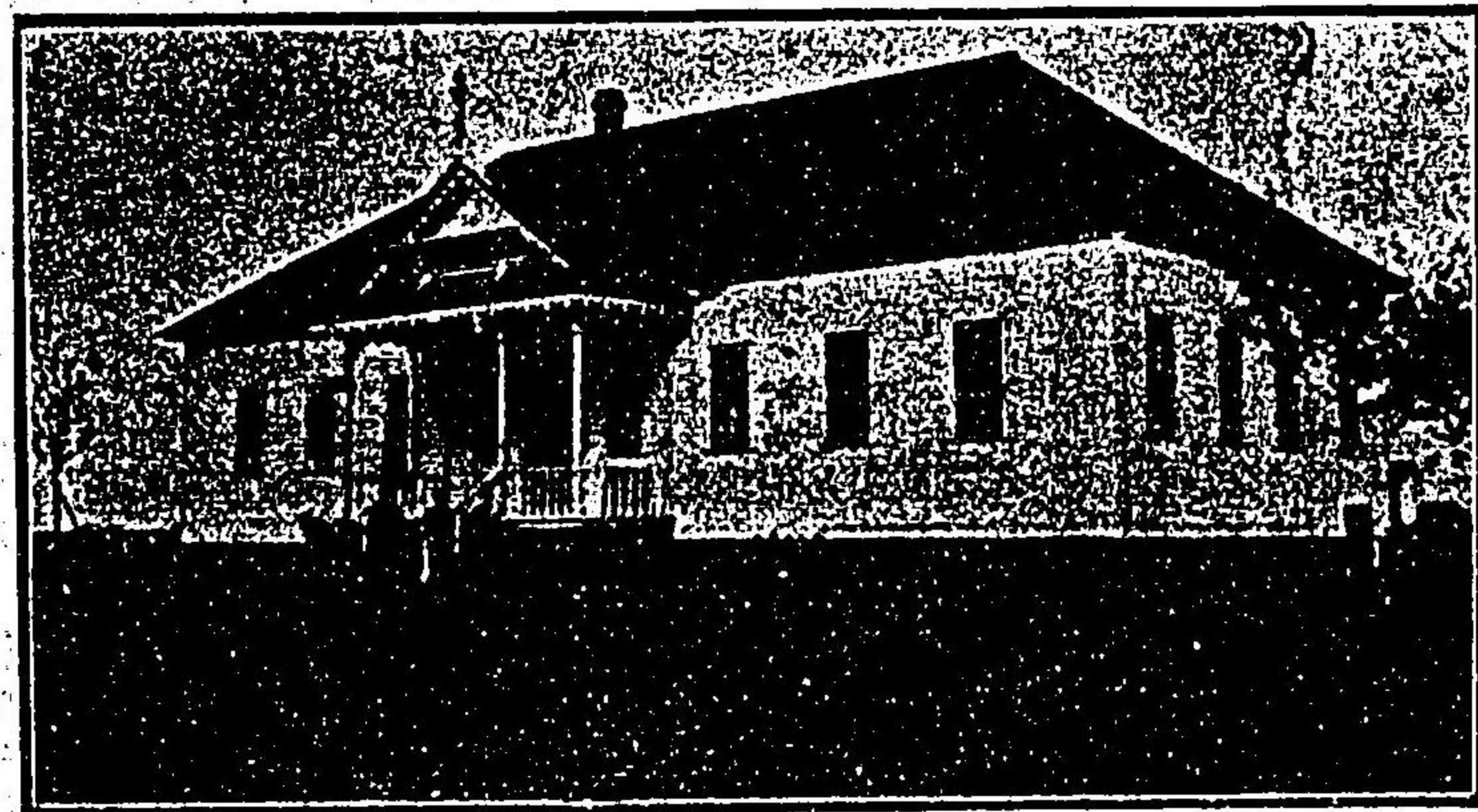
鑛詰會社名	日本人漁夫	白人漁夫	土人漁夫
ワダムス	四三
ストラスコナ	四〇	二〇
クトオーブ	三四	一一
ビーバー	三六	二五
キクラダ	六四	三二
リバーズ	五〇	六〇
アムスキット	一五	三五

大要右の如し、別に鑛詰工場に働ける日本人なきにあらざると雖も、其多數は支那人、白人及土人なり。

(ハ)スキナー河の漁業と日本人 スキナー河はフレザー河に次ぎて鮭漁業の盛んなる處なり。日本人が初めて同地の漁業に着手したるは、明治二十二年にして、爾後漸次漁權を日本人の手に移し、今日に在りては日本人の二人乗り漁船數實に四百六十三隻の多きに及び、同地漁業

は殆んど日本人の獨占到歸せりと云ふも不可なし。別に
 詰鑑工場に働けるものあるは云ふまでもなし。
 (二) ナース河の漁業と日本人
 同地に於て鮭漁及其鑑詰業に従事せるものは五百名にして、内日本人は百五十名内外にして土人の漁船百二隻に對し日本人の漁船七十二隻也(ホ)ナ、イモの漁業と日本人
 ナ、イモの漁獲物は。鯀にして日本人の斯業に従事するもの毎年三百五十名を下らず、全く日本人の獨

ス フ ラ ス ト 邦 人 漁 業 院 病



占に歸せり。而して日本人の建設せる鹽鍊製造所十數ヶ所あり、盛んに日本及支那に輸出しつゝあり。
 以上は重なる漁場の概勢を記したるものなるが、其他沿岸到る處日本人の漁業者を見すと云ふとなく、概言すればコロンビヤ州漁業の大半は日本人の手に歸せりと云べし。最後に過去五年間英領コロンビヤ州日本人が、直接東洋に送りたる鹽鮭及鹽鯀の額を記すれば左の如し
 鹽鮭(原價噸三十弗) 鹽鯀(原價噸十五弗)
 一九〇四年 七、〇〇〇 一九〇四年 三、〇〇〇
 一九〇五年 六、〇〇〇 一九〇五年 一、五〇〇
 一九〇六年 七、〇〇〇 一九〇六年 五、〇〇〇
 一九〇七年 五、〇〇〇 一九〇七年 八、〇〇〇
 一九〇八年 二、三〇〇 一九〇八年 一、七〇〇
 二、英領コロンビヤ州の林業と日本人
 コロンビヤ州は到る處鬱蒼たる森林を以て蔽はれ、各種の良材を産す、就中最も多きはファー(樅の一種)にして長さ二百呎乃至三百呎直徑八呎乃至十二呎のもの稀しからざ、従つて製材事業は盛んにして、州内製材所の數百五十二の多きに及び、年々の製材額莫大なりとす。
 日本人が初めて製材所に使はれたるは明治二十一年にして、爾後何れの會社と雖も多少の日本人を役せざるものなく、其總數は殆んど二千人に及ぶべしと云ふ。製材工場の日給は一弗三十五仙以上一弗七十五仙にして、伐木場の給料は高く、日本人にして伐木を請負へるもの亦

少なからず。

三、英領コロンビヤ州の鑛業と日本人

英領コロンビヤ州の鑛産物の重なるものは、金及石炭にして、銀、銅、鐵、白金等之に次ぐ。而して一千八百六十四年以來鑛産物總額は二億五千餘万弗にして、現今にては毎年の産額約二千五百萬弗なり。州内鑛業を營む會社數六百二十八の多きに及ぶ。
 コロンビヤ州の鑛業を叙するに當り、特筆大書すべきは池田灣及香取鹿島鑛山なりとす。共にモレスビー島にあり、前者は三十九年池田有親が発見し、後者は四十年中谷、宮崎の発見したるものなり。池田灣の鑛業は池田、栗谷商會の經營に係はり、鑛脈四十二あり。其面積四十七クレーム(一クレームは千五百方呎則ち五十一英町七五)なり。最も有望なるはロー、イ、スキステリア、ロータス、カーネーション、ローズにして、就中ロー、イは百七十呎より二百三十呎に至る坑道四あり、金、銀、銅を産す約百名の工夫を督して盛んに採掘し居れり。又香取鹿島鑛山は銅分を含有せる硫化鑛なるが、未だ發掘に着手するに至らず。

其他カムバランド石炭坑、アリントン砂金地、ブリタニア、クートネイ、キープアイ、ナ、イモ等の鑛山何れも日本人鑛夫の就働せるものあり、然るに同州鑛業法には工夫たらむとするものは、英國臣民たるを要する規定あり。

り。日本人は正式の工夫として働き得ず、單に手傳人として就働せるに過ぎず。然れども實際に於て工夫と何等の撰む處なし。

四、英領の農業と日本人

コロンビヤ州は山嶽重疊して、農業に適する土地甚だ狭小なれば、加奈陀の他の州に比すれば極めて微々たるものなり。
 従つて同州日本人の農業も亦甚だ振はず、今其一二を舉ぐれば、ポートヘネーは晚香坡市の東二十六哩の地にあるフレザー河畔只一の農業地なるが、林檎、梨、梅、莓の栽培に適し、四十年以來日本人の農業者入りて現時二十戸の日本人農家あり、三百英町の農業を經營し居れり又コートネーにも四十年以後日本人農業者あり、其他殆んど云ふに足らざる也。

五、コロンビヤ州日本人の商業及雜業

英領コロンビヤ州の商業は、晚香坡とビクトリアとにして其他は殆んど言ふに足らず。従つて日本人の商業も亦此兩地に限れり、則ちバンクラーバーとビクトリアとの商業を説くは、コロンビヤ州全体の商業を説くなり。

上、晚香坡と日本人の商業及雜業

明治十四五年前まで、バンクラーバーの住民は土人を除き數十の白人及支那人居住したるに過ぎず、現時最も繁華

なるヘスチング街の如きさへ鬱蒼たる樹林を以て蔽はれ外部との交通は、一週一度小蒸氣船のピクトリアに通ひしあるのみ。然るに明治十九年七月加奈陀太平洋鐵道完成して、バンクローバーを終点とし、其翌年同社が東洋航路を開始するに至りて俄然活氣を呈したり。然れども明治二十五年頃までは、全く田舎タウンたりしに過ぎず、一例を挙げれば當時巡査は僅かに六名にして、往々白晝市内に辻強盜の行人を惱ますものありたりと云ふに徴するも一斑を察すべし。其後界限製材業、漁業の勃興及び東洋貿易の發達に従ひ漸次繁榮を致し、今日にありては人口七萬五千にして、太平洋沿岸に於ては桑港、シヤトルに次げる商業港なり。

バンクローバー市に日本人の移住したるは、明治二十年前后なるも、最初の十年間は勞働に従事するもののみにして、營業として見るべきものなかりしが、三十年以後在留邦人の増加するに連れ、之が要求に應じて各種の商業及雜營業起り、漸次今日あるに至れり。而して現今同市に在住せる日本人は、約一千六百名にして、内八百名は製材所に働き、三百名は家内の勞働者及び之に從屬するものとす。今同地日本人營業別を掲ぐれば左の如し

營業種別	個數		持主又は主任者數		使用人數	
	男	女	男	女	男	女
銀行	二	一	一	一	四	一

營業種別	個數	持主又は主任者數	使用人數
會社	三	一	一
新聞社	六	一	一
新聞支社	二	一	一
病院及醫院	一	一	一
齒科醫院	一	一	一
產科醫院	一	一	一
美術雜貨店	二	二	二
貿易商店	二	二	二
食料品商店	四	四	四
精米所	二	二	二
寶器商店	三	三	三
竹細工商店	三	三	三
寫眞業	二	二	二
小問物店	二	二	二
時計業	一	一	一
西洋料理店	一	一	一
日本料理店	一	一	一
飲食店	一	一	一
酒販店	一	一	一
旅館	一	一	一
旅宿	一	一	一
魚屋	一	一	一
菓物茶店	一	一	一
菓子店	一	一	一
豆腐店	一	一	一
豆店	一	一	一
湯屋	一	一	一
湯突	一	一	一
湯屋	一	一	一
洋服洗濯所	一	一	一
洗濯屋	一	一	一
土木請負業	一	一	一
靴店及靴工業	一	一	一

就中田村美術雜貨店は對外商として一頭地を抜き、是永商會は海產物輸出商として最も手廣く營業しつつあれど其他は概して在留民を相手とするものに過ぎず。

晚香坡の日本人に就て特筆大書すべきは、市内に於て日本人の不動産を有するもの多きと也。市内に於て日本人が所有する不動産は五十萬弗と稱す、少くとも二十萬弗を下らざるべしと云ふ。金額に於て大なりと云ふ能はざるも、都市に於ける不動産の所有は珍とすべし。尤も同地日本人が不動産を購入するは財産の餘裕あり、且つ永住心に基けるにあらざして、同地は年々宅地の騰貴著しきを以て、不動産賣買を一種の商賣となし居れるが如し

下、ピクトリア市と日本人の商業及雜業

ピクトリアは臘肭臍及獅虎船の根據地として、太平洋沿岸にては最も早く開けたる都會にして、北太平洋沿岸唯一の商港として桑港と繁榮を競ひたる時代もあり、コロンビヤ州廳が今尚ほ邊僻なる同地に存在するは之が爲めなり。然れどもピクトリアの繁榮は大陸縱貫鐵道の完成以後其繁榮をバンクローバー及シヤトルに奪はれ、今は山

營業種別	個數	持主又は主任者數	使用人數
通商	三	一	一
肉店	一	一	一
雜草業	五	五	五
小計	二二七	二二四	二〇六

色明眉なる一遊覽場又は老後の閑養地たるに過ぎず。従つて日本人の同地に移住したるは寧ろバンクローバー以前にあり、殊に渡米者多くが一先づ上陸に容易なるピクトリアに着し、更に合衆國に轉徙るものありし際は、ピクトリアは宛然日本人の停車場たる觀ありしを以て、諸種の日本人相手の營業盛んなりしが、今は甚だ寂莫を極め市内にあるもの百五十名内外に過ぎず。今同地日本人營業別を示せば左の如し

ピクトリア市日本人營業別

營業種別	個數	持主又は主任者數	使用人數
美術雜貨店	四	四	四
貿易商店	二	二	二
食料品商店	三	三	三
竹細工商店	一	一	一
西洋料理店	一	一	一
旅館	一	一	一
湯屋	一	一	一
湯突	一	一	一
土木請負業	一	一	一
靴店及靴工業	一	一	一
小計	二五	二五	二五

其他アマムブランドに二三の商店と、洋服店、玉場、湯屋床屋等あり。ステブストン、スキナー河方面にも商店、

飲食店等あれど一々列挙するに足るものにあらず。要するに英領コロンビヤ州の日本人商業及雑業は、同州に在留する八千の日本人を相手とするものなりと知れば足れりとす。

六 コ州日本人の宗教及教育

上、英領コ州日本人の教育

英領コロンビヤ州日本人が他に對して誇るに足るは、「共立國民學校」なり。同校は去る三十八年十月小村大使通過の際、國民子弟教育費として寄附されたる一百五十弗を基本とし、之に有志者の寄附金を加へて敷地を購ひ、校舍を建て(其後増せり)殆んど完全に近き共立國民學校成れり。今現状の概要を左に紹介す

- ▲校舎の位置 パンクラーバー市アレキサンダ街四三九にあり、日本人町(パッセル街)に近し
- ▲校舎の構造 本校舎は奥行二十九呎、間口四十六呎の下層附二階建木造にして、別に四十二年中央行四間、間口七間の二階建校舎(煉瓦造)を建増し、総て和洋の長所を取りて學校向に成れり
- ▲學級の組織 生徒を幼稚園生、本科生、別科生の三に分てり。幼稚園は日本内地に於ける同一なる教育を施し、本科は日本の小學校にして之を尋常、高等の二科に分てり、而して共に我文部省の規定に準據して教育しつゝあるが、唯英語の科目のみは教授時間多し、則ち尋常科一年生より三年生までは毎日一時間宛を、同四年生以上は毎日二時間宛を教授しつゝあり。別科生は公立學校通學生徒の爲め日本の教育を施さんとすものにして、日本語(書き方、綴り方、讀み方)修身及唱歌の三課目を毎日午後四時より本科生同様教育しつゝあり

校 學 民 國 立 共 坡 香 晚



▲生徒數 生徒は年々共に増加しつゝあるが、昨年八月末日の調査に依れば幼稚園二十二名、本科生中高等科十五名、尋常科四十四名、別科

生十五名統計九十五名ありたり。而して内日本に於て出生したる者尋常科に十一名、高等科に十二名、幼稚園に五名、別科に八名あり。他は悉く加奈陀に生れたるものなりき。尙ほ日本内地に於て多少小學校教育を受けたるもの十四名ありたり

▲維持法 有志者の月極め贈金をなすもの四十餘名にして、其金額毎月百五十餘弗あり、月謝は各科生共に二十五仙を徴収すれば二十餘弗あり、之を合せて百七十餘弗の月収あり、辛ふじて毎月の経費を支辨し居れば校舎増築其他の臨時費は隨時寄附金を募集しつゝあり

▲校長及職員 現校長田中實雄は明治二十五年東京府師範學校を卒業し同三十六年更に高等師範學校英語專修科を卒業して後ち東京府師範學校教諭を奉職し居たるが、四十一年一月文部省の推薦を受けて現職に就けり、同妻女は三十二年東京府女子師範學校を卒業して小學教育の経験を有し、訓導坂市太郎亦師範學校出身者なり

下、英領コ州日本人の宗教

美以教會は明治二十六年以來設立され、現在會員數は百三十餘名あり。附屬青年會、婦人會、夜學等の設けありて教化に力め、又佛教會は明治三十九年十月の設立に係はり、現在會員約六百名にして、ニューウエストミンスター、サワパトソン、バーネット、ポートムーデー、ステプストンの各地に支部を設け居れり。

第五編 絡機地方の日本人

一 山山西諸州の日本人

太平洋沿岸諸州を離れて、我同胞の群集する處は、絡機山脈を脊髓として東西に展開する平野及高原なりとす。此地域を總稱して假りに絡機地方と呼びむと欲す。然れども地勢の上より見れば、明かに絡機山脈を分水嶺として、山東の平原と山西の高原とに分つことを得べし。而して山西の高原は俗に之を山中部諸州と稱す。蓋し東は絡機大山脈に隔られ、西にシエラネグータ聳ちて、恰かも高山峻嶽に包まれたるを以て也。茲に言ふ山中部諸州とは、ネヴァダ、ユタ、アイダホ、ワイオミング諸州及びアリゾナ直屬領を云ふ。此地方は概して海拔四千呎の高原にして、到る處山嶽重疊せり。而してユタ州にソートレーキあり、北方アペリー河の流れを受けて長さ八十哩の大湖なり、此湖は其名の示すが如く鹹水を湛へ、二割五分の塩分を含むが故に魚類の生棲するなく、水泳術を知らざるものと雖も人体自然に浮ぶ程なり、其他大小の湖水は到る處にあり。斯の如き地勢なるが故に寒暑

の別烈しく、特にアイダホ州の如きは、最高温度九十六
最低十二度に下るとあり、ユタ州ソートレーキ市に於け
る平均温度は、暑期七十二度にして冬季三十二度なり。
今此等諸州の面積を示せば左の如し

州名	最長	幅員	面積
ネバダ	四八五哩	三一五哩	一〇、七〇〇方哩
ユタ	三四五哩	二七五哩	八四、九七〇方哩
アイダホ	四九〇哩	三〇五哩	八四、八〇〇方哩
ワイオミング	三六〇哩	二七五哩	九七、八九〇方哩
アリゾナ	三九〇哩	二二五哩	一三、〇二〇方哩

而して山中部諸州中に在りて、最も夙く合衆國の一州と
なりしはネバダ州にして、實に一千八百六十四年十月
三十一日なり。其他アイダホ州は一千八百九十年七月三
十一日に、ワイオミング州は之に運ると八月、同年七月
十一日に、ユタ州は一千八百九十六年一月四日に、共に
合衆國の一州として認められ、アリゾナ、テリトリイは、
將に一千九百十年の議會に於て一州と認められんとしつ
ゝあり。

二 山中部諸州日本人の沿革

山中部諸州中にありて、日本人が最も早く移住したるは
ネバダ州なり。蓋し同州はカリフォルニア州に隣接せるが
故に、勢ひ然らざるを得ざる也。則ち明治二十年前後に
あるが如しと雖も、此等は家内の労働者にあらざれば、

不道徳なる業務を營むものなりしなり。明治二十四年に
至りオクデンに在りたる田中忠七なるもの、支那人鐵道
工夫請負人なるアセーを説きて、日本労働者供給の契約
をなし、シャトル方面より四五名の日本工夫を募集し
來り、アイダホ州に於けるオレゴン、シヨート、ライン鐵
道に入れたり、是れ此中部諸州に於て日本人が鐵道工夫
となりし嚆矢なるべし。田中の事業は桑港方面までも騒
がしたるアイダホ排姦事件となりて挫折したるが、明治
三十三年橋本大五郎が新にライオグランド鐵道會社に日
本人を入れたるを初めとし、ユニオンパンファイック、サ
ウサンパンファイック等の鐵道會社續々日本人を使用し、
又一方に明治三十一年西山元は、ワイオミング州ロック
スプリング炭山に日本労働者を入れたるを始めとして、
同州到る處の鑛山日本人を使用せざるなき觀を呈したり
則ち明治三十五年以前に於ける山中部諸州日本人は、鐵
道工夫に在らざれば則ち炭山の工夫に過ぎざりし也。然
るに先是明治三十三年ユタ製糖會社は、砂糖大根耕作を
開始し、最初一兩年白人及黑人労働者を使役したれども
其成績甚だ面白からず、頗る當惑したるに、已にカリホ
ルニヤ州に於ては砂糖大根耕作に日本労働者を使役し、
成績頗る佳良なる由を聞き知り、日本労働者の周旋を加
州製糖會社に依頼し來り、而して同社は更に之を日米勸
業社に謀りたれば、勸業社は三十五年六月社員皆部梅太

郎、鷺津文三の兩名をユタ州に派遣し、會社の營業狀態
農園其他に就て實地に調査せしめたる結果、前途頗る好
望なるを發見し、會社の需めに應じ、試に同年三十七名
の労働者を送りたり、是れ山中部諸州に於て日本人の農
業に就きたる始めなり。社會労働者も共に満足し、其翌
年三十六年勸業社は更に約五百名の労働者を送り、其後
年を経ると共に、單にユタ州のみならずアイダホ州にも
亦侵入し、漸次日本人の地歩を堅め、常住するもの増加
するに連れ、之に對する商業及雜業起りて遂に今日ある
に至れり。而して此地方が極めて急速に今日の發達を見
るに至りたるは、砂糖大根事業の如き日本労働に適當な
る働きあるに據りたるを勿論なりと雖も、一は各鐵道會
社が工夫に無賃乗車若くは割引券を與へたるが爲めに之
を利用して加州方面より續々入り込むを得たるは特筆
の値ありと云ふべし。

三 山中部諸州に日本人

概して之を言へば、山中部諸州は新開地なるが故に、未
だ人口極めて稀薄なりと云はざるべからず。試みに同地
方各州の人口と四十二年十一月調査に依る日本人在住者
とを記すれば左の如し

州名	一千九百年 調査人口	一千九百八年 概算人口	一千九百九年調査 日本人在住者	兒童
ネバダ	三、三三五	六、〇〇〇	七、八三三	二二二

州名	三、三三五	六、〇〇〇	二、四五〇	五七	二二
アイダホ	三、七三三	三〇、〇〇〇	一、三三三	三六	二九
ワイオミング	三、三三三	二二、〇〇〇	一、三八五	一四	一〇
アリゾナ	三、三三三	一五、〇〇〇	六、三三三	一一	三
テリトリイ	三、三三三	六、〇〇〇	六、三三三	一四	三二

四 山中部の農業に日本人

山中部諸州中にありて、ネバダ州、ワイオミング州及ア
リゾナ直屬領は、今尙ほ鑛業時代に屬し、傍ら盛んに牧
畜業を營めるも、一般農業は甚だ幼稚なるを免れず。然
れどもユタ州及びアイダホ州は、灌漑法の普及に連れて
農業の發達甚だ著しきものあり。蓋し此地方は一体に高
原にして、雨期は秋冬二期に限られ、其他の季節には降
雨稀なるを以て、作物の種類に應じ適當の時期に灌漑
を施す必要あれば、農業の發達は灌漑法の普及に待つを
以て也。試に明治四十一年末の調査に依り灌漑地面積を
記すれば左の如し

山中部諸州灌漑地面積表
 摘要 ノバタ州 ユタ州 アイダホ州 ワイオミング州 アリゾナ直領
 未灌漑地 1,500,000 2,000,000 1,000,000 1,500,000 1,000,000
 已灌漑地 500,000 1,000,000 1,200,000 800,000 1,100,000

種目	山中部諸州主要農産物生産額表			
	ノバタ州	ユタ州	アイダホ州	ワイオミング州
玉蜀黍	1,100,000	1,100,000	1,100,000	1,100,000
小麦	1,100,000	1,100,000	1,100,000	1,100,000
燕麥	1,100,000	1,100,000	1,100,000	1,100,000
大麦	1,100,000	1,100,000	1,100,000	1,100,000
粟	1,100,000	1,100,000	1,100,000	1,100,000
馬鈴薯	1,100,000	1,100,000	1,100,000	1,100,000
柑菜	1,100,000	1,100,000	1,100,000	1,100,000
計	5,500,000	5,500,000	5,500,000	5,500,000

則ちユタ、アイダホ二州の農業最も盛んなるを知るべし
 殊に兩州に於ける砂糖大根事業は、事業開始以來未だ十
 年に充たざるも、廣漠たる平野に灌漑方法備はり、目覺

而して農作物生産額は、恰かも灌漑し得べき面積に比例
 せりと云ふを得べし。四十一年度主要農産物を擧ぐれば
 左の如し

ネバタ二州及アリゾナ、テリトリーに於ては、殆んど農業
 の記すべきなし。
 ユタ、アイダホ兩州に於て日本人が砂糖大根事業に着手
 したる起原は、山中部諸州日本人の沿革に記したるが如
 し。然るに明治四十年頃よりは請負耕作を開始するもの
 出で、今や現金借地をなして經營するもの尠からず。蓋
 し請負耕作の如き、現金借地の如き、労働者は我物とし
 て働くが故に、會社も労働者も共に利便多きに依りてな
 り。而してユタ、アイダホ兩州に於ける日本人の砂糖大
 根耕作事業は頗る有利なるものなり。今左に多年經驗あ
 る農業者の收支對照表を示せば左の如し

百英町現金借地耕作收支對照表
 (但し馬匹農具を所持せず全く人を雇ふて耕作せしむ
 るものと見積りたるものなり)

▲支	借地料(一英町八弗)	一、八〇〇
	アラオ費(一英町二弗)	二、〇〇〇
	ハロー地均し費	一、〇〇〇
	水代	一、〇〇〇
	種代及貯費	一、〇〇〇
	間引費	一、〇〇〇
	草取二分	一、〇〇〇
	カラベター	一、〇〇〇
	灌漑及水引費	一、〇〇〇
	收穫費	一、〇〇〇
	アラウ費	一、〇〇〇
	運送費	一、〇〇〇
計		四、一八五

▲収 入 (收穫一英町十二噸、一噸四弗五十仙宛)
 一、五、千、四、百、弗
 ▲差引 千二百十五弗 純益 一、三、千、三、百、五、十、五、仙
 (備考) 右は全く雇人任せの計算なるか自ら労働すれば別に賃金の所
 得ありと知るべし、又一人の經營反別は普通十五英町なるが労働賃金
 の外に百八十餘弗の小作収益を得るは容易なるべし

ユタ州在留日本人農業作物別表

作物	所有	現金借地	歩合耕作	請負耕作	計
甘蔗	四〇	一、七三七	一、六九五	二、〇七八	五、五五〇
野果	九四	三、七〇	四、六四
大麥	五三	五三
柑菜	五〇	五〇
不發	一、七七	一、七七
計	一、七四	二、三九二	一、六九五	二、〇七八	六、三三九

▲土地所有の部
 △ソリトリーキ郡ライター
 府 和歌山 南 春 松 養 鶏 一〇

營業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
小計	三五	三七	三	三三	二
雜草業	二	二	〇	二	〇
養蠶業	一	一	〇	一	〇
洗濯業	三	三	〇	三	〇
玉突屋	三	三	〇	三	〇
下宿屋	三	三	〇	三	〇
旅館	一	一	〇	一	〇
飲食店	一	一	〇	一	〇
西洋料理店	一	一	〇	一	〇
食料品商店	三	三	〇	三	〇
美術雜貨店	三	三	〇	三	〇
病院及醫院	一	一	〇	一	〇
新聞支社	一	一	〇	一	〇
五、ワイオミング州日本人營業種別					
小計	三五	三七	三	三三	二
雜草業	二	二	〇	二	〇
養蠶業	一	一	〇	一	〇
洗濯業	三	三	〇	三	〇
玉突屋	三	三	〇	三	〇
下宿屋	三	三	〇	三	〇
旅館	一	一	〇	一	〇
飲食店	一	一	〇	一	〇
西洋料理店	一	一	〇	一	〇
食料品商店	三	三	〇	三	〇
美術雜貨店	三	三	〇	三	〇
病院及醫院	一	一	〇	一	〇
新聞支社	一	一	〇	一	〇
四、アイダホ州在住日本人營業種別					
小計	二二	二二	〇	二二	二
雜草業	二	二	〇	二	〇
養蠶業	一	一	〇	一	〇
洗濯業	三	三	〇	三	〇
玉突屋	三	三	〇	三	〇
下宿屋	三	三	〇	三	〇
旅館	一	一	〇	一	〇
飲食店	一	一	〇	一	〇
西洋料理店	一	一	〇	一	〇
食料品商店	三	三	〇	三	〇
美術雜貨店	三	三	〇	三	〇
病院及醫院	一	一	〇	一	〇
新聞支社	一	一	〇	一	〇

小計	二二	二二	二二	二二	二二
食料品商店	三	三	三	三	三
洋食店	三	三	三	三	三
飯子店	三	三	三	三	三
菜店	三	三	三	三	三
湯屋	三	三	三	三	三
玉突屋	三	三	三	三	三
洗濯業	三	三	三	三	三
土木請負業	三	三	三	三	三
雜草業	二	二	二	二	二
小計	二二	二二	二二	二二	二二

六 山中部諸州の雜種労働

山中部諸州に於ける日本人の主なる労働は、鐵道、農園及炭礦にして、其外工場、石山、家内の労働に従事するもの亦尠ならず。而して鐵道はサウサン、パンフイツク、ユニオン、パンフイツク、ライオングランデ、オレゴン、シヨートライン、ソートレーキ、サンビードロ等山中部諸州に於ける鐵道は、一として日本人工夫を役せずと云ふとなく、炭坑にありては、ワイオミング州のハンナ、シエリダ、サンライズ、スベリア、カンクエリ、ロックスプリング、フロンテア、オークレー等の炭山に、又ユタ州のサニサイド、キャスルゲート、クリアクリキアリゾナ、テリトリには、一二の洗濯所及洋食店あるのみ特記するに足らず。

セメント会社日給 二弗以上種々
溝掘工事同(八時間) 二弗より二弗五十仙
則ち労働者の數六千三百九十五人にして、労働賃銀亦以上の如くなるを以て、労働者一ヶ月の取得を平均四十弗と見做しても、一ヶ月間同地方に於て日本人の取得する賃銀百七十八萬弗の多きに及ぶ、而かも實際は之に過ぐると明か也。

七 山中部日本人の教育及宗教

山中部諸州は全く近年日本人の移住したる處にして、未だ日本人の教育宗教事業の特記すべきものなし。只ツートレーキ及オクデン兩市に於て、日本人の基督教會及英語夜學校ありと云ふべきのみ。

下 山東諸州の日本人

一 山東諸州の地勢

ロッキーマン山脈を起点として漸次東方に傾斜し、遠くミッシンッピー河岸の大平野に連絡する地方を、假りに山東諸州と呼ぶ。山東諸州中にありて、日本人の在留するもの尠からざるをコロラド、カンサス、ネブラスカ諸州及びニューメキシコ直屬領とす。就中コロラド州に在留するもの最も多く、其他は鐵道、鑛山の工夫及び小數の農業に従事するものあるに過ぎざれば、山東諸州を記する

ケネル、ウオース等の諸炭山及ガールフィールド溶銅所。デビス、ライド、セメント會社。ソートレーキ、セメント會社等に就働せる日本人多し。四十二年十一月の調査に依り労働の種類と日本人の就働者數を記すれば左の如し

労働種類	ネブラスカ州	ワイオミング州	アイダホ州	ユタ州	ナバホ州	計
農	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	五〇〇〇
鐵道	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	五〇〇〇
炭坑	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	五〇〇〇
工場	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	五〇〇
土工	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	五〇〇
石工	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	五〇〇
家内労働	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	五〇〇
計	三三〇〇	三三〇〇	三三〇〇	三三〇〇	三三〇〇	一六五〇〇

而して各種労働者の給料如何と云ふに、山中部諸州は人口稀薄なるが故に、概して他に比し高價なり。今左に普通の労働賃銀を記すれば下の如し

労働種類	ネブラスカ州	ワイオミング州	アイダホ州	ユタ州	ナバホ州	計
農	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	五〇〇
鐵道	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	五〇〇
炭坑	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	五〇〇
工場	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	五〇〇
土工	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	五〇〇
石工	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	五〇〇
家内労働	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	五〇〇
計	三三〇〇	三三〇〇	三三〇〇	三三〇〇	三三〇〇	一六五〇〇

坑内日給(八時間) 三弗五十仙
坑外日給(全) 二弗五十仙
モクシオン、ホームン 月給六十五弗より七十五弗
キヤンヨン、工 日給一弗七十五仙より二弗
セクシオン、工 日給一弗七十五仙より一弗半
砂糖大根ピースウォーク 三弗以上五弗位
トメト耕作 三弗以上五弗位
全 二弗より二弗廿五仙
アスパラガス 耕作日給 五弗以上七弗位
全 一弗七十五仙
日給(八時間働) 二弗

(1)



HOKASONO & CO.

400-401 BARCLAY BLOCK

Denver, Colo.

新鐵道及水道工事の種
種々の大工事を
トキトキに
ルキルに
其の要
他諸

外園事務所

若し夫れ頭と腕とある諸
彦は來りて一日四五弗以
上の金を得らるべし

大金を得んさせば當事務
所の請負工事に來る可し
年中休みなし

(2)

TEL. MAIN 63 **The Broadway Home** P. O. Box 287
MAIN 64

Arthur F. TAKAMIME Prop.
1148 BROADWAY DENVER, COLORADO.

△桂庵の部

The Japanese Employment Bureau

(電話) メイン六十四番

當州廳及市政認可、廣く同胞諸君の御便宜に應じ申
候、市内酒屋仕事。ホテルボーター。コック。ハウ
スオーク。ウエター。ガーデンボーイ。スクールボ
ーイ等其他、市外家内の仕事一切最迅速に御周旋申
上候、在市外の方々にて仕事口御希望の諸君は御手
紙にて豫め御掛合有之候尤等も便宜の事に御座候御
出市の際は必ず御來車の程待上候

△止宿の部

室内清潔。食堂完備。賄ひ佳良。永く御止宿或は當
座の御投宿何れにても御歓迎申上候、御投宿中仕事
口は御望通り御周旋申上候

△デウオークの部

年中仕事休みなし一ヶ年七百弗以上の貯蓄出來得ら
れ候、仕事を恐れず辛抱の御方を希望申候御希望の
御方は手紙にて照會被下度、差向き仕事の多きは當
ホームの特色に御座候

フロードウエー、ホーム
主人 高峰房吉

貯金は同胞發展の基

定期預金 一ヶ年 年六分五厘
同 六ヶ月 年六分の割
同 三ヶ月 年四分の割
當座預金 年三分の割

各銀行預金證買受 (日本金文
書期限内に買受は米金證
受け等の事)

日本公債、證書賣買等

其他銀行事務一切最も便宜に取扱申上候

傳馬

ブロードウエー街一二四八

日米殖産融社

(電話) メイン六三二……六四

デ
ン
バ
ー

二

(6)

THE HOTEL TOYO

S. HIRO, C.K. TASHIMA.
PROPS.

2028 BLAKE ST., DENVER, COLO.

協本、西村、傳馬支部
 コロラド州傳馬市
 ブレイキ街二〇二八
デン東洋旅館
 館主 田島勝見
 弘榮
 電話メイン三三一九

デンバー

六

(5)

デンバー市マーケット街二二〇一番
熊本屋旅館
 電話メイン七〇四八
 館主 徳永文治
 稲葉知治

デンバー

五

は菓子製造所
 傳馬隨一
 和菓子
 電話メイン
 三三四一
 デンバー市二十街
 一三一九本出演吉
 The Japanese Confectionery Co.
 1319 20th St. Denver, Col.

料理らげん
玉川亭
 植田市次
 (電話)メイン五二六傳馬市二十街四三

N. Tsuchikawa Co.
1920-22 Larimer St., Denver, Colo.
TELEPHONE MAIN 7766



直輸入商
立川商店

電話メーソン七七六六

米日
食料品雜貨卸小賣

コロラド州デンバー市
ラリマー街一九二〇、二二

インター、マウンテンに於て
最も確實なる洋服店は

デンバー市ラリマー街二〇三八

イースタン洋服店

紐育ミツチエル裁縫學校卒業

店主 遠藤

(電話)メーソン七五二八

THE EASTERN TAILORS
T. S. ENDO
2038 Larimer St., Denver, Colo.

デンバー

七

PHONE. MAIN 3741
J. YAMASHITA CO.
Carpenter Shop.
Japanese Dry-Goods & Wood Articles
1319 20th St., Denver, Colo.

山下順助

(電話)メーソン三七四一

デンバー市第二十街一三一九

▲ウォールペーパー

▲ペンター

▲諸種硝子

▲機械類並にうざん機械 ▲小間物類

▲宮嶋木彫り細工 ▲ひな形

▲大工業一切請負

KIKUYA & COMPANY
1227 TWENTIETH ST.,
DENVER, COLORADO.

卸小賣
お菓子問屋
け馬市下街(小)七
電話メーソン四〇九〇

M. T. KOBAYASHI
P. O. Box C. Sanrise, Wyo.



一ケ年間に四百五十弗慥にセーブ出来る所は何所ですか
「当サンライズ鑛山(年中休なし)の働です」

人氣、排斥の風は何所を吹くか曾て知らず
氣候は日本人に最も適當、當州第一のサンライズ

日給

坑坑 外内
フヤマン 二弗五十仙以上
コールバス 二弗より三弗迄
及オイルマン 二弗五十仙より
各 二弗

申込所

コロラド州デンバー市
マーケット街一七三七
The Hotel Sunrise 1737 Market St., Denver, Colo.
日の出旅館

東洋契約社

本社 コロラド州馬市
ラリマー街一五一五

サンライズ支社
兼ボーディング業

主任

小林又三郎

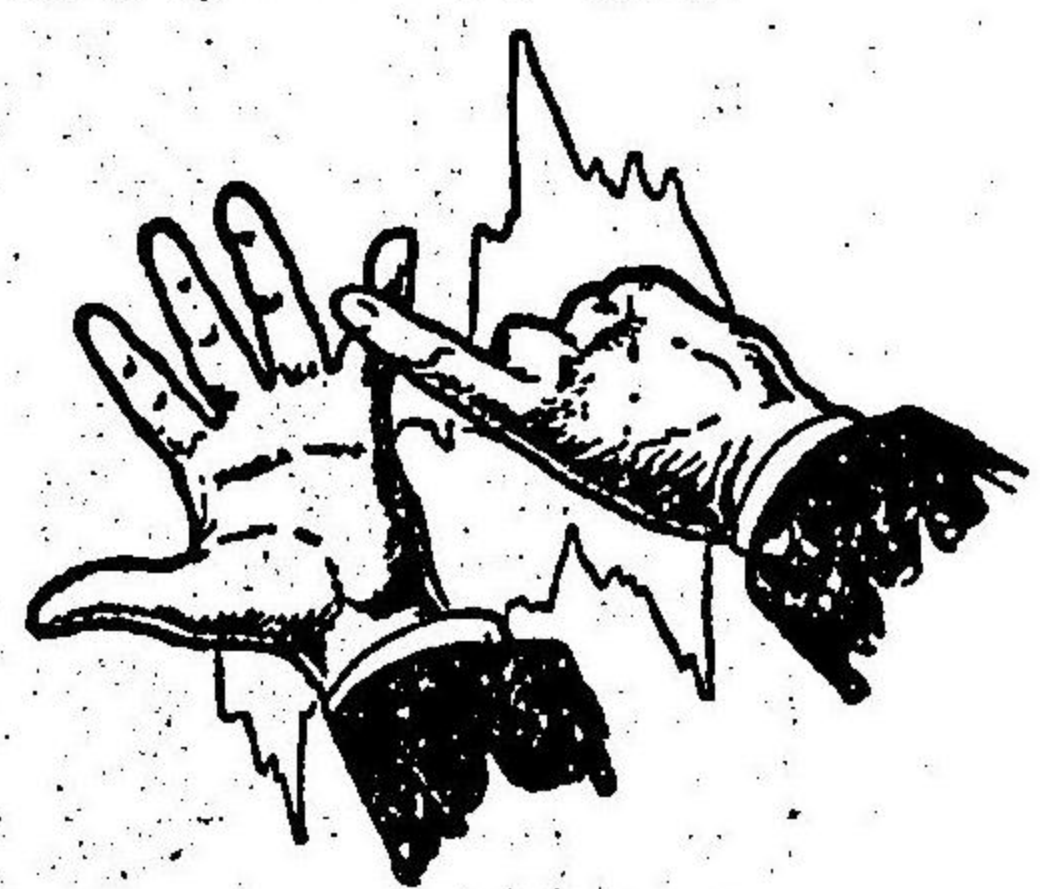
ワイオミング州サンライズ(郵國)シー

デンバー

八



本校が他に
優る五特
点



Five Superior Points

- 一、通信教授法の最新秩序的
 - 二、講義録の簡易なる日本文
 - 三、如何なる初歩の人も入學し得る事
 - 四、特に日本人諸君の爲め教授する事
 - 五、手本の印刷に非ずして肉筆なる事
- ▲詳細は左に御問合はせあれ
▲見本と規則書は無代にて贈る
- WYO. CORRESPONDENCE SCHOOL,
P. O. Box 125 Oakley, Wyo.
北米合衆國ワイオミング州
オークレー市
ワイオミング習字通信學校

Denver Transfer Express
1319 20th Street,
Denver, Colorado.

コロラド州デンバー市
第二十街一三一九
電話メーン三七四一
前田寛太郎

傳馬運送社

□便宜な場所 □清潔な室 □

松岡ルーミングハウス

傳馬市ラリマ街二〇〇六
(電話)メーン五三六四

日本料理 静亭

電話メーン七六四九
デンバーラリマ街一九五八

に當りて、勢ひコロラド州詳密ならざるを得ず。
コロラド州が合衆國の一州となりしは、ヴァモン州州以
後第二十五番目にして、實に一千八百七十六年八月一日
なり。而してカンサス州は一千八百六十七年三月一日を以て一州と
なり、ネブラスカ州は一千八百六十七年三月一日を以て一州と
認められんとしつゝあり。今各州の面積及首都を掲ぐれ
ば左の如し

州名	幅員	最長	面積	首都
コロラド	二七〇哩	三九〇哩	一〇三、九二五方哩	デンヴァ
ネブラスカ	二〇五哩	四一五哩	七七、五一〇方哩	リンコルン
カンサス	二〇〇哩	四〇〇哩	八二、〇八〇方哩	トペカ
直屬地	二九〇哩	三五〇哩	一一二、五八〇方哩	サンタフェ

ネブラスカ、カンサス二州は地味豊饒にして、中にもネ
ブラスカ州の如きは、國內屈指の農業地なり。又コロラ
ド州及ニューメキシコ、テリトリーは近年灌漑工事進捗
して著しく開發しつゝあり。此地方に於ける氣候は寒暑
共に甚だしき差異あり、到底四時温和なる加州に比すべ
からざるも、概して空氣清淨にして、人体の健康に適し
農作物の成實に適す。

二 山東諸州日本人の沿革
家内の労働者として二三のものが、山東諸州に足跡を印

したるは稍々古けれども、事業に着手したるは極めて最
近の事に屬す。蓋し餘りに遠くして容易に行く能はざる
のみならず、同地方の状態明かならざりしが故なり。然
るに明治三十四五年頃より、同地方のユニオン鐵道會社
ライトグラント鐵道會社等が工夫として日本人を使用す
るに至り、無賃乗車の特典を利用して、同地方との來往
頻繁となりて、其産業状態知らるゝに及びて移住するも
の次第に多く、之に加へてメキシコ國境を踰へて、テキ
サス州に入り、更に北上してデンヴァー附近に足を駐め
たるもの頗る多かりしが、一方に於ては當時コロラド州
の灌漑工事發達して、砂糖大根耕作盛んに行はるゝに至
りたれども、耕主は適當なる労働者を得るに苦しみたる
際なりしかば、日本人を使用し、日本人も亦争ふて之に
就き、其獨特の技能を發揮して、頗る米國人耕主の信用
を博し、漸次農業及商業等發達して今日に至りたり。要
するに山東諸州日本人の發達は、全く鐵道會社及びメキ
シコ國境を踰へてテキサスに入りたる日本人の賜なりと
云ふを妨げず。

三 山東諸州日本人の人口

コロラド、ネブラスカ、カンサス諸州及びニューメキ
シコ、テリトリーの人口及び日本人在留者数を記すれば
則ち左の如し

アロー市に二十五名、ワシントン府に三十二名、フロリダ州に二百名を重なるものとし、他の八百名内外は之等十七州に散在するものにして、到底確實に調査し難きものなり。

二、紐育市内の日本人

總領事館其他の取調に依れば、市内に在留する者約二千名あり、今之を大別すれば、公用男十八、女二、留學男三十五、同女一、商用男二百七十五、同女五十一、其他家内の労働者及米國海軍部に雇はれ居る者約千五百七八十名。而て之等を細かに區別すれば、商店の書記、賣子、荷造、小使等を初めとし、白人の商店に働けるものも少なからず、而して其大部分を占むるものは、家内の労働者即ち普通白人の家に雇はれ居る料理人、給仕人、小使及海軍部内軍艦に於ける料理人、スチユワード、小使等なり。東部全体を通じて西部と異なる点は、スグールボーイと農業上の労働なき事之れなり。

三、紐育市内日本人の商店

世界廣ろしと雖も、同胞の立派なる會社、商會が紐育市の如く商業區域の而かも重要地内に設けられたるは他に類を見せ。三井物産會社支店、森村組、正金銀行支店、高田商會、森村新井會社、大倉組、堀越商會、山中商會、島村組、茂木桃井組、古谷商會、日本製茶會社、多治見商會、野澤屋商會等の如き、白人大商店の中間にありて

毫も遜色なし。之等商會が一ケ年何程の取引を爲すかは商業の機密にして容易に窺ひ知る能はずと雖も、大体は之を知るを得べし。生糸専門の森村新井會社は店員二十二名を有し、一ケ年の取扱ひ高二萬二千三百、此價約二千萬弗なり、森村組は白人七十名、日本人三十五名合計百五名の店員を有し、一ケ年四五百萬弗の取引あり、三井物産支店は三十四名の店員を有し、世界に於ける同支店中第一の取引高なり云へば、恐らくは二千萬弗を下らざるべし。其他正金銀行支店の如き一ケ年一萬二千弗の家賃を支拂ひ、當市第一のソール街シチー銀行建築物中第一の地位を占む、總べて日本人を輕蔑せざれば各所に散在せり。而して市内日本人營業別を掲ぐれば左の如し

紐育市日本人營業別表

營業種別	個數	持主又は主任者數		使用人數	
		男	女	男	女
銀行	二	二	—	—	—
會社及商會	二	—	—	—	—
新聞社	三	—	—	—	—
齒科醫院	三	—	—	—	—
美術雜貨店	二	—	—	—	—
貿易商店	二	—	—	—	—
食料品商店	三	—	—	—	—
合計	—	—	—	—	—

小計	七	七	三	五	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四
骨董商店	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
高真業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
書籍販賣店	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
印刷業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
西洋料理店	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
日本料理店	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
旅館	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
下宿屋	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
菓子屋	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
豆腐屋	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
湯屋	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
洋玉店	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
洋花店	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
桂服業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
雜業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
小計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

四、紐育附近の農業

太平洋岸と異なり、太平洋岸には農業家として同胞少なりしが、兩三年前より少しく此方面に着眼するもの多きを加へ、今日は十二三名の土地所有者を見るに至れり。此内にて最も熱心なるは、群馬縣人關根永三郎にして、目下ロングアイランドに所有する農地は二百三十エーカーあり、目下開拓して林檎を栽培せるもの八十エーカーに及ぶ。又其隣地に林某の桃林あり、之又三十エーカーの面積を有す、其他の八九名は未だ農業として實地に耕作をなさずと雖も、十エーカー或は五エーカー

を有する人のみなり。

紐育市附近の農業者

郡馬	關根永三郎	所有	果物	山林	一六〇エーカー
東京	池田清三郎	同	山林	山林	四三
愛知	須藤茂	同	果物	山林	四五
千葉	神保英造	同	野菜	山林	七
東京	佐々木孝一	同	山林	山林	一三
神奈川	松原電三	同	野菜	山林	二二

五、紐育附近の花園業

紐育附近の花園業は總べて大々仕掛にて、小資本にては到底企て及ばざるものゝ如くなるも、又其方法宜しきを得ば、之等白人の間に立ちて相當の利益を收むるを得るなり。現にロングアイランドに佐藤花園あり、三名の雇人を有し、菊を第一とし一ケ年千弗以上の純益ある由尙ほ市内に植木業を營む横濱植木會社なるものあり、之は重に種物を販賣せり。

六、ポストン市の日本人

ポストン市は人口五十六万を有する都會なるも、同胞の在留するもの僅に百名内外なり。之は家内の労働口なく且つ給金安きが爲めに、此種の同胞が同地方へ入り込まざる爲なり。又同胞の商店の如きも僅に日本雜貨店五旅館料理店業二、植木商一位なり。殊に同地には世界有数のハーバード大學あり、其他大學多きも總べて試験六ヶしき爲め、エルー大學に二十名内外の日本學生あれ

ども、ハーバードは常に三四名に過ぎざり。七、ヒアデルヒヤ市の日本人 紐育市に近くして家内の労働者も直ちに紐育より入り込み、暇まとなれば直ちに紐育市内へ歸り來たるが故に同市には同胞の在留する者少なく、漸く二十名内外なるべし。従つて下宿屋の如きも僅に一軒あり、又た商店の如きも一軒なり。

八、シカゴ市の日本人 在シカゴ帝國領事館の管轄は二十州なるが、近時同胞の増加甚だしく二千三百名在留するに至れり。而しシカゴ市には男四百七十七名、女六十八名あり、商店の如きも日本雜貨其他にて十五の多きに上り、青年會あり、教會ありて、中央に於ける日本人の發展地として、將來益々見込ありと云へり。因に記すテキサス州もシカゴ領事館の管轄内にあり。

二 南部の日本人

一 テキサス州の日本人

同地に散在する同胞は約三百五十名あり、其内にて農業を營める者は二百三名、内妻帯者二十四五名なり。此内にて地主及小作請負主は、家族を合して二十三名なれば他は盡く雇人又たは小作人なり。而して同地方に對し兎

角の評あり、之れは今日まで同地の情況を報道する者總べて誇大に過ぎたるが爲めにして、同地方の米作は多くの變化なきものなり。一昨年の収穫總高は六万俵にしてブツシエルに換算せば二十四萬を得たり。其價格は一ブツシエル八十仙、一俵三弗五十仙なれば、總額二十一萬弗を収め得たるものなり。今同地方に於ける地主九名を記せば 西原 清東。 大西 虎一。 大西岩次郎。 木下 某。 竹田 貞松。 眞号 吉雄。 太田 某。 高山大枝丸。 三橋藤三郎

二 フロリダ州の日本人

同州内に於て日本人が殖民的農業に従ひしは千九百四年なり、而て創始者は總べて有爲の青年にして、當時の同志は十八名、實に苦心慘澹たるものなりしが、能く其困難にたわ今日は四十名内外の在住者を見るに至れり。耕

作地の總面積は四百二十七エーカーなるも、目下耕作しつゝあるは百三十六エーカーなり。因より太平洋沿岸の農業地多きに比すれば微々たるが如きも、此大和殖民地の作物は、パイレアツプル、赤茄子、玉菜、胡瓜、菜等なるが故に、大農的のこを爲す能はざり、又た之等を賣り拂ふべき市場は、紐育州を第一とするが故に、小量にて比較的多くの利益を得るものとす。唯だ同地方は風害及霜害の多き土地なるを以て、資本少なき人にして着手の當年此害に逢ふ時は一敗地に塗ることあり、然れども若し幸ひにして風害霜害の來たらざる年を迎へんか、豫想外の利益を得る事難きにあらざるなり。左に赤茄子耕作の費用及び収益を紹介せん

一英町より四百箱の収穫あり。此價格六百弗即ち一箱一弗五十仙以上對する費用 四十弗 肥料 十五弗 土地借入料 十弗 道具費 二百弗 荷運運搬及収穫費 十弗 道具費 五十仙 種苗代 合計二百七十五弗五十仙 差引収益 三百二十四弗五十仙

右は借地の勘定なるが、此上若し耕作の際労働者を特に雇入るゝものごせば、此費用一百二十五弗を要す、而して之等の労働者は概ね二エーカーより三エーカーを以て一人の程度とせり。今左に同地方日本人農業者表を掲ぐれば左の如し

◎フロリダ州パウンビナー郡大和村
△土地所有の部
府 縣 姓 名 作 物
京 都 沖 酒 井 合 同 バ イ ン ア ッ プ ル
二〇 エーカー

部	姓 名	作 物	エーカー
京 都	酒 井 合 同	バインアツプル	二五
	辻 井 園 輔	玉 豆	二五
	神 谷 爲 益	胡 瓜 豆 菜	二五
	吉 田 興 忠 治	バインアツプル	五七
	稻 穂 德 三 郎	バインアツプル	五
	奥 平 昌 國	バインアツプル	三
	山 内 甚 造	バインアツプル	三
	山 内 甚 造	其 他	二
	山 内 甚 造	其 他	二
	山 内 甚 造	其 他	二
福 岡	辻 藤 太 郎	バインアツプル	二五
	中 尾 喜 三 郎	バインアツプル	二五
	内 宮 善 助	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
同 郡	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
群 馬	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
兵 庫	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
岩 手	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五
	田 中 義 太 郎	バインアツプル	二五

日 年 米 鑑 (終)

4904

1

12320

明治四十二年十二月廿八日印行
明治四十三年一月一日發行

定價 金七十五仙

編纂 日米編輯局

米國萊港メーソン街三百四十番

發行所 日米新聞社

米國萊港メーソン街三百四十番

印刷所 日米新聞社印刷部

THE YOKOHAMA SPECIE BANK, LTD.

415-429 Sansome Street, Cor. Commercial Street,

San Francisco, California.

P. O. Box 2634, Station B.

Tel. Kearny 1396

本店橫濱(積立)本金

二四、〇〇〇、〇〇〇圓
一五、九〇〇、〇〇〇圓

支店出張所

(明治十三年創立)

東京、大阪、神戶、長崎、倫敦、里昂、紐育、桑港、布哇、孟買、香港、漢口、
上海、天津、牛莊、北京、大連、遼陽、奉天、旅順口、鐵嶺、安東縣、長春

橫濱正金銀行 港支店

本店預金(定期)預金 同 金五十圓以上

支店預金(定期)預金 金廿五圓以上

日本向送金五圓以上

報
導
迅
速

THE JAPANESE AMERICAN

記
事
精
確

A DAILY NEWSPAPER

340 Mason St., San Francisco, Cal.



米國に於ける内外の事情を
知らむと欲する者は北米第
一の邦字新聞「日米」を讀まざ
るべからず

日 米 新 聞

定價（前金）
壹ヶ月 七拾五仙
半ヶ月 〔郵税不要〕 參弗七拾五仙
壹ケ年 七 弗

發行所 日米新聞社

米國カリフォルニア州桑港マーソン街三百四十番

〔電話〕 タグラムCS 一三三〇三 〔郵函〕 七〇九